

第XIX章 損傷，中毒及びその他の外因の影響(S00-T98)

Injury, poisoning and certain other consequences of external causes

除外:

出産外傷(P10-P15)

産科的外傷(O70-O71)

骨折の変形癒合(M84. 0)

骨折の骨癒合不全 [偽関節] (M84. 1)

病的骨折 NOS(M84. 4)

病的骨折を伴う骨粗しょう<鬆>症<オステオポロシス> (M80.-)

疲労骨折(M84. 3)

本章は、次の中間分類項目を含む:

S00-S09 頭部損傷

S10-S19 頸部損傷

S20-S29 胸部<郭>損傷

S30-S39 腹部，下背部，腰椎及び骨盤部の損傷

S40-S49 肩及び上腕の損傷

S50-S59 肘及び前腕の損傷

S60-S69 手首及び手の損傷

S70-S79 股関節部及び大腿の損傷

S80-S89 膝及び下腿の損傷

S90-S99 足首及び足の損傷

T00-T07 多部位の損傷

T08-T14 部位不明の体幹もしくは(四)肢の損傷又は部位不明の損傷

T15-T19 自然開口部からの異物侵入の作用

T20-T32 熱傷及び腐食

T33-T35 凍傷

T36-T50 薬物，薬剤及び生物学的製剤による中毒

T51-T65 薬用を主としない物質の毒作用

T66-T78 外因のその他及び詳細不明の作用

T79 外傷の早期合併症

T80-T88 外科的及び内科的ケアの合併症，他に分類されないもの

T90-T98 損傷，中毒及びその他の外因による影響の続発・後遺症

本章は，単一部位に関係するさまざまな型の損傷をコーディングするためのS節並びに，多発性又は

部位不明の損傷， 中毒及びその他の外因の影響をコーディングするためのT節から構成されている。

多部位の損傷がタイトルの中に明示された場合，「伴う」<with>という言葉は両方の部位を含み，「及び」<and>という言葉はどちらか一方又は両方の部位を含んでいる。

損傷の複合コーディングの原則には， 可能なかぎりしたがうべきである。

個々の病態についての詳細が不十分な場合， 又は一次製表を目的として単一のコードを記録する方がより便利な場合のために， 多発性損傷のための組み合わせ分類項目が用意されている。そうでない場合は， それぞれの損傷ごとに別々にコーディングをする。疾病又は死亡のコーディングルール及びガイドラインも参照する。

T00-T14 及びT90-T98と同様に， S節の中間分類項目に関する身体部位は， 下記のような損傷が3桁分類項目で示されている。

表在損傷， 下記を含む：

表皮剥脱

水疱(非熱傷性)

皮下出血及び血腫を含む挫傷

表在性異物(破片)による損傷， 大きな開放創を伴わないもの

昆虫による咬傷(非有毒性)

開放創， 下記を含む：

動物による咬傷

切創

裂傷<laceration>

穿刺創：

・NOS

・異物を伴うもの(穿通性)

骨折， 下記を含む：

骨折：

・閉鎖性：

・粉碎

・陥没

・隆起

・亀裂

・グリーンスティック<若木>

・かん(陥入)

・線状

} 遷延治癒を伴うもの又は伴わないもの

- ・行軍<疲労>
 - ・単純
 - ・骨端すべり
 - ・らせん状
 - ・脱臼
 - ・転位
 - ・開放性：
 - ・粉碎
 - ・陥没
 - ・隆起
 - ・穿刺
 - ・異物を伴うもの
- } 遷延治癒を伴うもの又は伴わないもの

除外：

骨折：

- ・病的(M84. 4)
- ・骨粗しょう<鬆>症<オステオポロシス>を伴うもの(M80.-)
- ・疲労(M84. 3)

骨折の変形癒合(M84. 0)

骨折の骨癒合不全〔偽関節〕(M84. 1)

脱臼，捻挫及びストレイン，下記を含む：

- 裂離
 - 裂傷<laceration>
 - 捻挫
 - ストレイン
 - 外傷性：
 - ・関節血症
 - ・断裂
 - ・亜脱臼
 - ・裂傷<断裂><tear>
- } 軟骨及び関節(包)

神経及び脊髄の損傷，下記を含む：

脊髄の完全又は不(完)全損傷

神経及び脊髄の連続性損傷

外傷性：

- ・神経の分断

- ・脊髄(内)出血
- ・麻痺(一過性)
- ・対麻痺
- ・四肢麻痺

血管損傷, 下記を含む:

- 裂離
 - 切創
 - 裂傷<laceration>
 - 外傷性:
 - ・動脈瘤又は(動静脈)瘻
 - ・動脈(性)血腫
 - ・破裂
- } 血管

筋, 筋膜及び腱の損傷, 下記を含む:

- 裂離
 - 切創
 - 裂傷<laceration>
 - ストレイン
 - 外傷性断裂
- } 筋(肉), 筋膜及び腱

挫滅損傷

外傷性切断

内臓損傷, 下記を含む:

- 爆風損傷
 - 皮下出血
 - 振とう<盪>(症)
 - 挫滅
 - 裂傷<laceration>
 - 外傷性
 - ・血腫
 - ・穿刺創
 - ・破裂
 - ・裂傷<断裂><tear>
- } 内臓

その他及び詳細不明の損傷

頭部損傷(S00—S09)

Injuries to the head

包含:

下記の損傷:

- ・耳
- ・眼
- ・顔面 [各部位]
- ・歯肉
- ・顎骨
- ・顎関節部
- ・口腔
- ・口蓋
- ・眼球周囲部
- ・頭皮
- ・舌
- ・歯

除外:

熱傷及び腐食(T20—T32)

異物の影響, 下記におけるもの:

- ・耳(T16)
- ・喉頭(T17. 3)
- ・口(T18. 0)
- ・鼻(T17. 0—T17. 1)
- ・咽頭(T17. 2)
- ・外眼(T15.-)

凍傷(T33—T35)

有毒昆虫による咬傷又は刺傷(T63. 4)

S00 頭部の表在損傷

Superficial injury of head

除外:

脳挫傷(びまん性)(S06. 2)

- ・局所性(S06. 3)
 - 眼球及び眼窩の損傷(S05.-)
- S00. 0 頭皮の表在損傷
- S00. 1 眼瞼及び眼球周囲部の挫傷
 - 眼瞼皮下出血
 - 除外:
 - 眼球及び眼窩組織の挫傷(S05. 1)
- S00. 2 眼瞼及び眼球周囲部のその他の表在損傷
 - 除外:
 - 結膜及び角膜の表在損傷(S05. 0)
- S00. 3 鼻の表在損傷
- S00. 4 耳の表在損傷
- S00. 5 口唇及び口腔の表在損傷
- S00. 7 頭部の多発性表在損傷
- S00. 8 頭部のその他の部位の表在損傷
- S00. 9 頭部の表在損傷, 部位不明
- S01 頭部の開放創
 - Open wound of head
 - 除外:
 - 断頭(S18)
 - 眼球及び眼窩の損傷(S05.-)
 - 頭部の外傷性切断(S08.-)
- S01. 0 頭皮の開放創
 - 除外:
 - 頭皮の裂離(S08. 0)
- S01. 1 眼瞼及び眼球周囲部の開放創
 - 涙道の損傷を伴う又は伴わない眼瞼及び眼球周囲部の開放創
- S01. 2 鼻の開放創
- S01. 3 耳の開放創
- S01. 4 頬部及び側頭下顎部の開放創
- S01. 5 口唇及び口腔の開放創
 - 除外:
 - 歯:
 - ・脱臼(S03. 2)
 - ・骨折(S02. 5)
- S01. 7 頭部の多発性開放創

S01. 8 頭部のその他の部位の開放創

S01. 9 頭部の開放創, 部位不明

S02 頭蓋骨及び顔面骨の骨折

Fracture of skull and facial bones

注: 頭蓋内損傷を伴う頭蓋及び顔面骨骨折の一次コーディングについては, 疾病または死亡のコーディングルール及びガイドラインを参照する。

下記の細分類項目は, 骨折及び開放創を分類するための複合コーディングが不可能又は不必要な場合に, 必要に応じて選択できるよう設定されている; 閉鎖性又は開放性の記載のない骨折は閉鎖性に分類する。

0 閉鎖性

1 開放性

S02. 0 頭蓋穹隆部骨折

前頭骨

頭頂骨

S02. 1 頭蓋底骨折

前頭蓋窩

中頭蓋窩

後頭蓋窩

後頭骨

眼窩上壁

篩骨洞<蜂巢>

前頭洞

蝶形骨

側頭骨

除外:

眼窩 NOS(S02. 8)

眼窩底(S02. 3)

S02. 2 鼻骨骨折

S02. 3 眼窩底部骨折

除外:

眼窩 NOS(S02. 8)

眼窩上壁(S02. 1)

S02. 4 頬骨及び上顎骨骨折

上顎(骨)

頬骨弓

S02. 5 歯の破折

- 破壊歯
- S02. 6 下顎骨骨折
 - 下顎(骨)
- S02. 7 頭蓋骨及び顔面骨を含む多発骨折
- S02. 8 その他の頭蓋骨及び顔面骨の骨折
 - 歯槽
 - 眼窩 NOS
 - 口蓋
 除外：
 - 眼窩底(S02. 3)
 - 眼窩上壁(S02. 1)
- S02. 9 頭蓋骨及び顔面骨の骨折， 部位不明
- S03 頭部の関節及び靭帯の脱臼， 捻挫及びストレイン
 - Dislocation, sprain and strain of joints and ligaments of head
- S03. 0 顎の脱臼
 - 顎(軟骨)(半月)
 - 下顎骨
 - 顎(関節)
- S03. 1 鼻中隔軟骨の脱臼
- S03. 2 歯の脱臼
- S03. 3 頭部のその他及び部位不明の脱臼
- S03. 4 顎の捻挫及びストレイン
 - 顎(関節)(靭帯)
- S03. 5 頭部のその他及び部位不明の関節及び靭帯の捻挫及びストレイン
- S04 脳神経損傷
 - Injury of cranial nerves
- S04. 0 視神経及び視路の損傷
 - 視(神経)交叉
 - 第2脳神経
 - 皮質視覚野
- S04. 1 動眼神経損傷
 - 第3脳神経
- S04. 2 滑車神経損傷
 - 第4脳神経
- S04. 3 三叉神経損傷
 - 第5脳神経

- S04. 4 外転神経損傷
第6脳神経
- S04. 5 顔面神経損傷
第7脳神経
- S04. 6 聴神経損傷
内耳神経
第8脳神経
- S04. 7 副神経損傷
第11脳神経
- S04. 8 その他の脳神経損傷
舌咽神経 [第9脳神経]
舌下神経 [第12脳神経]
嗅神経 [第1脳神経]
迷走神経 [第10脳神経]
- S04. 9 詳細不明の脳神経損傷
- S05 眼球及び眼窩の損傷
Injury of eye and orbit
除外：
下記の損傷：
・動眼神経 [第3脳神経] (S04. 1)
・視神経 [第2脳神経] (S04. 0)
眼瞼及び眼球周囲部の開放創 (S01. 1)
眼窩骨骨折 (S02. 1, S02. 3, S02. 8)
眼瞼の表在損傷 (S00. 1－S00. 2)
- S05. 0 結膜損傷及び角膜擦過傷，異物の記載がないもの
除外：
下記の異物：
・結膜 (T15. 1)
・角膜 (T15. 0)
- S05. 1 眼球及び眼窩組織の挫傷
外傷性前房出血
除外：
眼眼瞼皮下出血 NOS (S00. 1)
眼瞼及び眼球周囲部の挫傷 (S00. 1)
- S05. 2 眼球の裂傷<laceration>及び破裂，眼球内組織の脱出又は喪失を伴うもの
- S05. 3 眼球の裂傷<laceration>，眼球内組織の脱出及び喪失を伴わないもの

- 眼球の裂傷<laceration> NOS
- S05. 4 眼窩の穿通創, 異物を伴うもの又は伴わないもの
除外:
眼窩の穿通創後の異物残留(陳旧性)(H05. 5)
- S05. 5 眼球の穿通創, 異物を伴うもの
除外:
眼内異物残留(陳旧性)(H44. 6-H44. 7)
- S05. 6 眼球の穿通創, 異物を伴わないもの
眼球穿通 NOS
- S05. 7 眼球の裂離
外傷性剥出
- S05. 8 眼球及び眼窩のその他の損傷
涙管損傷
- S05. 9 眼球及び眼窩の損傷, 詳細不明
眼球の損傷 NOS
- S06 頭蓋内損傷
Intracranial injury
注:骨折を伴う頭蓋内損傷の一次コーディングについては, 疾病又は死亡のコーディング
ルール及びガイドラインを参照する。
下記の細分類項目は, 頭蓋内損傷及び開放創を分類するための複合コーディングが不
可能又は不必要な場合に, 必要に応じて選択できるよう設定されている:
- 0 頭蓋内に達する開放創を伴わないもの
- 1 頭蓋内に達する開放創を伴うもの
- S06. 0 振とう<盪>(症)
脳振とう<盪>(症)
- S06. 1 外傷性脳浮腫
- S06. 2 びまん性脳損傷
脳挫傷 NOS
脳裂傷<laceration> NOS
外傷性脳圧迫 NOS
- S06. 3 局所性脳損傷
局所性:
・脳挫傷
・脳裂傷<laceration>
・外傷性脳内出血
- S06. 4 硬膜外出血

- 硬膜外出血(外傷性)
- S06. 5 外傷性硬膜下出血
- S06. 6 外傷性くも膜下出血
- S06. 7 持続性昏睡を伴う頭蓋内損傷
- S06. 8 その他の頭蓋内損傷
- 外傷性出血:
- ・小脳性
- ・頭蓋内 NOS
- S06. 9 頭蓋内損傷, 詳細不明
- 脳損傷 NOS
- 除外:
- 頭部損傷 NOS(S09. 9)
- S07 頭部の挫滅損傷
- Crushing injury of head
- S07. 0 顔面の挫滅損傷
- S07. 1 頭蓋の挫滅損傷
- S07. 8 頭部のその他の部位の挫滅損傷
- S07. 9 頭部の挫滅損傷, 部位不明
- S08 頭部の外傷性切断
- Traumatic amputation of part of head
- S08. 0 頭皮の裂離
- S08. 1 耳の外傷性切断
- S08. 8 頭部のその他の部位の外傷性切断
- S08. 9 頭部の部位不明の外傷性切断
- 除外:
- 断頭(S18)
- S09 頭部のその他及び詳細不明の損傷
- Other and unspecified injuries of head
- S09. 0 頭部の血管損傷, 他に分類されないもの
- 除外:
- 下記の損傷:
- ・脳血管(S06.-)
- ・脳実質外血管(S15.-)
- S09. 1 頭部の筋及び腱の損傷
- S09. 2 鼓膜の外傷性破裂
- S09. 7 頭部の多発性損傷

S00—S09. 2 の2項目以上に分類される損傷

S09. 8 頭部のその他の明示された損傷

S09. 9 頭部の詳細不明の損傷

下記の損傷:

- ・顔面 NOS
- ・耳 NOS
- ・鼻 NOS

頸部損傷(S10—S19)

Injuries to the neck

包含:

下記の損傷:

- ・項部
- ・鎖骨上部
- ・咽喉部<のど>

除外:

熱傷及び腐食(T20—T32)

異物の影響, 下記におけるもの:

- ・喉頭(T17. 3)
- ・食道(T18. 1)
- ・咽頭(T17. 2)
- ・気管(T17. 4)

脊椎骨折 NOS(T08)

凍傷(T33—T35)

下記の損傷:

- ・脊髄 NOS(T09. 3)
- ・体幹 NOS(T09.-)

有毒昆虫による咬傷又は刺傷(T63. 4)

S10 頸部の表在損傷

Superficial injury of neck

S10. 0 咽喉部<のど>の挫傷

頸部食道

喉頭

咽頭

気管

S10. 1 咽喉部<のど>のその他及び詳細不明の表在損傷

S10. 7 頸部の多発性表在損傷

S10. 8 頸部のその他の部位の表在損傷

S10. 9 頸部の表在損傷, 部位不明

S11 頸部の開放創

Open wound of neck

除外:

断頭(S18)

S11. 0 喉頭及び気管を含む開放創

気管:

・NOS

・頸部

除外:

胸部<郭>気管(S27. 5)

S11. 1 甲状腺を含む開放創

S11. 2 喉頭及び頸部食道を含む開放創

除外:

食道 NOS(S27. 8)

S11. 7 頸部の多発性開放創

S11. 8 頸部のその他の部位の開放創

S11. 9 頸部の開放創, 部位不明

S12 頸部の骨折

Fracture of neck

包含:

頸部:

・神経弓<neural arch>

・脊椎

棘突起

・横突起

・椎体

・椎弓

下記の細分類項目は、骨折及び開放創を分類するための複合コーディングが不可能又は不必要な場合に、必要に応じて選択できるよう設定されている;閉鎖性又は開放性の記載のない骨折は閉鎖性に分類する。

0 閉鎖性

1 開放性

- S12. 0 第1頸椎骨折
 - 環椎
- S12. 1 第2頸椎骨折
 - 軸椎
- S12. 2 その他の明示された頸椎骨折
 - 除外：
 - 頸椎の多発骨折(S12. 7)
- S12. 7 頸椎の多発骨折
- S12. 8 頸部のその他の部位の骨折
 - 舌骨
 - 喉頭
 - 甲状軟骨
 - 気管
- S12. 9 頸部の骨折， 部位不明
 - 頸部の骨折：
 - ・脊椎 NOS
 - ・椎骨 NOS
- S13 頸部の関節及び靭帯の脱臼， 捻挫及びストレイン
 - Dislocation, sprain and strain of joints and ligaments at neck level
 - 除外：
 - 頸部椎間板の断裂又は転位(非外傷性)(M50.-)
- S13. 0 頸部椎間板の外傷性断裂
- S13. 1 頸椎の脱臼
 - 頸椎 NOS
- S13. 2 頸部のその他及び部位不明の脱臼
- S13. 3 頸部の多発性脱臼
- S13. 4 頸椎の捻挫及びストレイン
 - 前縦(靭帯)， 頸部
 - 環軸(関節)
 - 環椎後頭(関節)
 - むちうち損傷
- S13. 5 甲状腺部の捻挫及びストレイン
 - 輪状披裂(関節)(靭帯)
 - 輪状甲状(関節)(靭帯)
 - 甲状軟骨
- S13. 6 頸部のその他及び部位不明の関節及び靭帯の捻挫及びストレイン

- S14 頸部の神経及び脊髄の損傷
Injury of nerves and spinal cord at neck level
- S14. 0 頸髄の振とう<盪>(症)及び浮腫
- S14. 1 頸髄のその他及び詳細不明の損傷
頸髄損傷 NOS
- S14. 2 頸椎の神経根損傷
- S14. 3 腕神経そう<叢>損傷
- S14. 4 頸部の末梢神経損傷
- S14. 5 頸部交感神経損傷
- S14. 6 頸部のその他及び詳細不明の神経損傷
- S15 頸部の血管損傷
Injury of blood vessels at neck level
- S15. 0 頸動脈損傷
(総)(外)(内)頸動脈
- S15. 1 椎骨動脈損傷
- S15. 2 外頸静脈損傷
- S15. 3 内頸静脈損傷
- S15. 7 頸部の多発性血管損傷
- S15. 8 頸部のその他の血管損傷
- S15. 9 頸部の詳細不明の血管損傷
- S16 頸部の筋及び腱の損傷
Injury of muscle and tendon at neck level
- S17 頸部の挫滅損傷
Crushing injury of neck
- S17. 0 喉頭及び気管の挫滅損傷
- S17. 8 頸部のその他の部位の挫滅損傷
- S17. 9 頸部の挫滅損傷, 部位不明
- S18 頸部の外傷性切断
Traumatic amputation at neck level
包含:
断頭
- S19 頸部のその他及び詳細不明の損傷
Other and unspecified injuries of neck
- S19. 7 頸部の多発性損傷
S10—S18 の2項目以上に分類される損傷
- S19. 8 頸部のその他の明示された損傷

S19. 9 頸部の詳細不明の損傷

胸部<郭>損傷(S20—S29)

Injuries to the thorax

包含:

下記の損傷:

- ・乳房
- ・胸(壁)
- ・肩甲間部

除外:

熱傷及び腐食(T20—T32)

異物の影響, 下記におけるもの:

- ・気管支(T17. 5)
- ・肺(T17. 8)
- ・食道(T18. 1)
- ・気管(T17. 4)

脊椎骨折 NOS(T08)

凍傷(T33—T35)

下記の損傷:

- ・腋窩
 - ・鎖骨
 - ・肩甲部
 - ・肩
- } (S40—S49)

・脊髄 NOS(T09. 3)

・体幹 NOS(T09.-)

有毒昆虫による咬傷又は刺傷(T63. 4)

S20 胸部<郭>の表在損傷

Superficial injury of thorax

S20. 0 乳房の挫傷

S20. 1 乳房のその他及び詳細不明の表在損傷

S20. 2 胸部<郭>の挫傷

S20. 3 胸部<郭>前壁のその他の表在損傷

S20. 4 胸部<郭>後壁のその他の表在損傷

S20. 7 胸部<郭>の多発性表在損傷

S20. 8 胸部<郭>のその他及び部位不明の表在損傷

- 胸壁 NOS
- S21 胸部<郭>の開放創
Open wound of thorax
除外:
- 外傷性:
 - ・血気胸(S27. 2)
 - ・血胸(S27. 1)
 - ・気胸(S27. 0)
- S21. 0 乳房の開放創
- S21. 1 胸部<郭>前壁の開放創
- S21. 2 胸部<郭>後壁の開放創
- S21. 7 胸壁の多発性開放創
- S21. 8 胸部<郭>のその他の部位の開放創
- S21. 9 胸部<郭>の開放創, 部位不明

- 胸壁 NOS
- S22 肋骨, 胸骨及び胸椎骨折
Fracture of rib(s), sternum and thoracic spine
包含:
- 胸部<郭>:
 - ・神経弓<neural arch>
 - ・棘突起
 - ・横突起
 - ・椎体
 - ・椎弓
- 除外:
- 下記の骨折:
 - ・鎖骨(S42. 0)
 - ・肩甲骨(S42. 1)

下記の細分類項目は, 骨折及び開放創を分類するための複合コーディングが不可能又は不必要な場合に, 必要に応じて選択できるよう設定されている;閉鎖性又は開放性の記載のない骨折は閉鎖性に分類する。

- 0 閉鎖性
 - 1 開放性
- S22. 0 胸椎骨折
胸椎骨折 NOS
- S22. 1 胸椎の多発骨折

- S22. 2 胸骨骨折
- S22. 3 肋骨骨折
- S22. 4 多発性肋骨骨折
- S22. 5 動揺胸郭
- S22. 8 骨性胸郭のその他の部位の骨折
- S22. 9 骨性胸郭の骨折, 部位不明
- S23 胸部<郭>の関節及び靭帯の脱臼, 捻挫及びストレイン
Dislocation, sprain and strain of joints and ligaments of thorax
除外:
 胸鎖関節の脱臼, 捻挫及びストレイン(S43. 2, S43. 6)
 胸部椎間板の断裂又は転位(非外傷性)(M51.-)
- S23. 0 胸部椎間板の外傷性断裂
- S23. 1 胸椎の脱臼
 胸椎 NOS
- S23. 2 胸部<郭>のその他及び部位不明の脱臼
- S23. 3 胸椎の捻挫及びストレイン
- S23. 4 肋骨及び胸骨の捻挫及びストレイン
- S23. 5 胸部<郭>のその他及び部位不明の捻挫及びストレイン
- S24 胸部<郭>の神経及び脊髄の損傷
Injury of nerves and spinal cord at thorax level
除外:
 腕神経そう<叢>損傷(S14. 3)
- S24. 0 胸髄の振とう<盪>(症)及び浮腫
- S24. 1 胸髄のその他及び詳細不明の損傷
- S24. 2 胸椎の神経根損傷
- S24. 3 胸部<郭>の末梢神経損傷
- S24. 4 胸部交感神経損傷
 心臓神経そう<叢>
 食道神経そう<叢>
 肺神経そう<叢>
 星状神経節
 胸部交感神経節
- S24. 5 胸部<郭>のその他の神経損傷
- S24. 6 胸部<郭>の詳細不明の神経損傷
- S25 胸部<郭>の血管損傷
Injury of blood vessels of thorax

- S25. 0 胸部大動脈損傷
 - 大動脈 NOS
- S25. 1 腕頭動脈又は鎖骨下動脈の損傷
- S25. 2 上大静脈損傷
 - 大静脈 NOS
- S25. 3 腕頭静脈又は鎖骨下静脈の損傷
- S25. 4 肺血管損傷
- S25. 5 肋間血管損傷
- S25. 7 胸部<郭>の多発性血管損傷
- S25. 8 胸部<郭>のその他の血管損傷
 - 奇静脈
 - 乳房動脈又は静脈
- S25. 9 胸部<郭>の詳細不明の血管損傷
- S26 心 臓 損 傷

Injury of heart

包含:

- | | | |
|--|---|----|
| <ul style="list-style-type: none"> 挫傷 裂傷<laceration> 穿刺創 外傷性破裂 | } | 心臓 |
|--|---|----|

下記の細分類項目は、複合コーディングが不可能又は不必要な場合に、必要に応じて選択できるよう設定されている:

- 0 胸腔に達する開放創を伴わないもの
- 1 胸腔に達する開放創を伴うもの

- S26. 0 心膜血腫を伴う心臓損傷
- S26. 8 心臓のその他の損傷
- S26. 9 心臓損傷, 詳細不明
- S27 その他及び詳細不明の胸腔内臓器の損傷

Injury of other and unspecified intrathoracic organs

除外:

- 下記の損傷:
- ・頸部食道(S10-S19)
 - ・気管(頸部)(S10-S19)

下記の細分類項目は、複合コーディングが不可能又は不必要な場合に、必要に応じて選択できるよう設定されている:

- 0 胸腔に達する開放創を伴わないもの

1 胸腔に達する開放創を伴うもの

- S27. 0 外傷性気胸
- S27. 1 外傷性血胸
- S27. 2 外傷性血気胸
- S27. 3 その他の肺損傷
- S27. 4 気管支損傷
- S27. 5 胸部<郭>の気管損傷
- S27. 6 胸膜損傷
- S27. 7 胸腔内臓器の多発性損傷
- S27. 8 その他の明示された胸腔内臓器の損傷
 - 横隔膜
 - 胸管
 - 食道(胸部)
 - 胸腺
- S27. 9 詳細不明の胸腔内臓器の損傷
- S28 胸部<郭>の挫滅損傷及び外傷性切断
 - Crushing injury of thorax and traumatic amputation of part of thorax
- S28. 0 胸部挫滅
 - 除外:
 - 動揺胸郭(S22. 5)
- S28. 1 胸部<郭>の外傷性切断
 - 除外:
 - 胸部<郭>の離断(T05. 8)
- S29 胸部<郭>のその他及び詳細不明の損傷
 - Other and unspecified injuries of thorax
- S29. 0 胸部<郭>の筋及び腱の損傷
- S29. 7 胸部<郭>の多発性損傷
 - S20—S29. 0 の2項目以上に分類される損傷
- S29. 8 胸部<郭>のその他の明示された損傷
- S29. 9 胸部<郭>の詳細不明の損傷

腹部, 下背部, 腰椎及び骨盤部の損傷(S30—S39)

Injuries to the abdomen, lower back, lumbar spine and pelvis

包含:

- 腹壁
- 肛門

殿部

外性器側腹部

そけい<鼠径>部

除外:

熱傷及び腐食(T20-T32)

異物の影響, 下記におけるもの:

・肛門及び直腸(T18. 5)

・尿路性器(T19.-)

・胃, 小腸及び大腸(T18. 2-T18. 4)

脊椎骨折 NOS(T08)

凍傷(T33-T35)

下記の損傷:

・背 NOS(T09.-)

・脊髄 NOS(T09. 3)

・体幹 NOS(T09.-)

有毒昆虫による咬傷又は刺傷(T63. 4)

S30 腹部, 下背部及び骨盤部の表在損傷
Superficial injury of abdomen, lower back and pelvis

除外:

股関節部の表在損傷(S70.-)

S30. 0 下背部及び骨盤部の挫傷

殿部

S30. 1 腹壁の挫傷

側腹部

そけい<鼠径>部

S30. 2 外性器の挫傷

(大)(小)陰唇

陰茎

会陰

陰のう<囊>

精巣<睾丸>

陰

外陰

S30. 7 腹部, 下背部及び骨盤部の多発性表在損傷

S30. 8 腹部, 下背部及び骨盤部のその他の表在損傷

- S30. 9 腹部，下背部及び骨盤部の表在損傷，部位不明
- S31 腹部，下背部及び骨盤部の開放創
Open wound of abdomen, lower back and pelvis
除外：
股関節部の開放創(S71. 0)
腹部，下背部及び骨盤部の外傷性切断(S38. 2—S38. 3)
- S31. 0 下背部及び骨盤部の開放創
殿部
- S31. 1 腹壁の開放創
側腹部
そけい<鼠径>部
- S31. 2 陰茎の開放創
- S31. 3 陰のう<囊>及び精巣<睾丸>の開放創
- S31. 4 陰及び外陰の開放創
- S31. 5 その他及び詳細不明の外性器の開放創
除外：
外性器の外傷性切断(S38. 2)
- S31. 7 腹部，下背部及び骨盤部の多発性開放創
- S31. 8 腹部のその他及び部位不明の開放創
- S32 腰椎及び骨盤の骨折
Fracture of lumbar spine and pelvis
包含：
腰仙部：
・神経弓<neural arch>
・棘突起
・横突起
・椎体
・椎弓
除外：
股関節部骨折 NOS(S72. 0)
下記の細分類項目は，骨折及び開放創を分類するための複合コーディングが不可能又は不必要な場合に，必要に応じて選択できるよう設定されている；閉鎖性又は開放性の記載のない骨折は閉鎖性に分類する。
- 0 閉鎖性
1 開放性
- S32. 0 腰椎骨折

- S32. 1 仙骨骨折
- S32. 2 尾骨骨折
- S32. 3 腸骨骨折
- S32. 4 寛骨臼骨折
- S32. 5 恥骨骨折
- S32. 7 腰椎及び骨盤の多発骨折
- S32. 8 腰椎及び骨盤のその他及び部位不明の骨折
 下記の骨折：
 ・坐骨
 ・腰仙椎 NOS
 ・骨盤 NOS
- S33 腰椎及び骨盤の関節及び靭帯の脱臼，捻挫及びストレイン
 Dislocation, sprain and strain of joints and ligaments of lumbar spine and pelvis
 除外：
 股関節部の関節及び靭帯の脱臼，捻挫及びストレイン(S73.-)
 骨盤関節及び靭帯の産科的傷害(O71. 6)
 腰部椎間板の断裂又は転位(非外傷性)(M51.-)
- S33. 0 腰部椎間板の外傷性断裂
- S33. 1 腰椎脱臼
 腰椎脱臼 NOS
- S33. 2 仙腸関節及び仙尾関節の脱臼
- S33. 3 腰椎及び骨盤のその他及び部位不明の脱臼
- S33. 4 恥骨結合の外傷性離開
- S33. 5 腰椎の捻挫及びストレイン
- S33. 6 仙腸関節の捻挫及びストレイン
- S33. 7 腰椎及び骨盤のその他及び部位不明の捻挫及びストレイン
- S34 腹部，下背部及び骨盤部の神経及び脊髄の損傷
 Injury of nerves and lumbar spinal cord at abdomen, lower back and pelvis level
- S34. 0 腰髄の振とう<盪>(症)及び浮腫
- S34. 1 腰髄のその他の損傷
- S34. 2 腰椎及び仙椎の神経根損傷
- S34. 3 馬尾損傷
- S34. 4 腰仙神経そう<叢>損傷
- S34. 5 腰部，仙骨部及び骨盤部の交感神経損傷
 腹腔神経節又は神経そう<叢>
 下腹神経そう<叢>

(上)(下)腸間膜神経そうく叢>

内臓神経

- S34. 6 腹部, 下背部及び骨盤部の末梢神経損傷
- S34. 8 腹部, 下背部及び骨盤部のその他及び詳細不明の神経損傷
- S35 腹部, 下背部及び骨盤部の血管損傷
Injury of blood vessels at abdomen, lower back and pelvis level
- S35. 0 腹部大動脈損傷
除外:
大動脈 NOS(S25. 0)
- S35. 1 下大静脈損傷
肝静脈
除外:
大静脈 NOS(S25. 2)
- S35. 2 腹腔動脈又は腸間膜動脈の損傷
胃動脈
胃十二指腸動脈
肝動脈
(上)(下)腸間膜動脈
脾動脈
- S35. 3 門脈又は脾静脈の損傷
(上)(下)腸間膜静脈
- S35. 4 腎血管損傷
腎動脈又は静脈
- S35. 5 腸骨部の血管損傷
内腸骨<下腹>動脈又は静脈
総腸骨動脈又は静脈
子宮動脈又は静脈
- S35. 7 腹部, 下背部及び骨盤部の多発性血管損傷
- S35. 8 腹部, 下背部及び骨盤部のその他の血管損傷
卵巣動脈又は静脈
- S35. 9 腹部, 下背部及び骨盤部の詳細不明の血管損傷
- S36 腹腔内臓器の損傷
Injury of intra-abdominal organs
下記の細分類項目は, 複合コーディングが不可能又は不必要な場合に, 必要に応じて
選択できるよう設定されている:
0 腹腔に達する開放創を伴わないもの

1 腹腔に達する開放創を伴うもの

- S36. 0 脾損傷
- S36. 1 肝又は胆のう<囊>の損傷
 - 胆管
- S36. 2 膵損傷
- S36. 3 胃損傷
- S36. 4 小腸損傷
- S36. 5 大腸損傷
- S36. 6 直腸損傷
- S36. 7 腹腔内臓器の多発性損傷
- S36. 8 その他の腹腔内臓器の損傷
 - 腹膜
 - 後腹膜
- S36. 9 詳細不明の腹腔内臓器の損傷
- S37 腎尿路生殖器及び骨盤臓器の損傷

Injury of urinary and pelvic organs

除外:

腹膜及び後腹膜(S36. 8)

下記の細分類項目は、複合コーディングが不可能又は不必要な場合に、必要に応じて選択できるよう設定されている:

0 骨盤腔に達する開放創を伴わないもの

1 骨盤腔に達する開放創を伴うもの

- S37. 0 腎損傷
 - S37. 1 尿管損傷
 - S37. 2 膀胱損傷
 - S37. 3 尿道損傷
 - S37. 4 卵巣損傷
 - S37. 5 卵管損傷
 - S37. 6 子宮損傷
 - S37. 7 骨盤臓器の多発性損傷
 - S37. 8 その他の骨盤臓器の損傷
 - 副腎
 - 前立腺
 - 精のう<囊>
 - 精管
- 除外:

その他及び詳細不明の外性器の開放創(S31. 5)

- S37. 9 詳細不明の骨盤臓器の損傷
- S38 腹部, 下背部及び骨盤部の挫滅損傷及び外傷性切断
Crushing injury and traumatic amputation of part of abdomen, lower back and pelvis
- S38. 0 外性器の挫滅損傷
- S38. 1 腹部, 下背部及び骨盤部のその他及び部位不明の挫滅損傷
- S38. 2 外性器の外傷性切断
(大)(小)陰唇
陰莖
陰のう<囊>
精巣<睾丸>
外陰
- S38. 3 腹部, 下背部及び骨盤部のその他及び部位不明の外傷性切断
除外:
腹部の離断(T05. 8)
- S39 腹部, 下背部及び骨盤部のその他及び詳細不明の損傷
Other and unspecified injuries of abdomen, lower back and pelvis
- S39. 0 腹部, 下背部及び骨盤部の筋及び腱の損傷
- S39. 6 骨盤臓器を含む腹腔内臓器の損傷
- S39. 7 腹部, 下背部及び骨盤部のその他の多発性損傷
S30—S39. 6の2項目以上に分類される損傷
除外:
S37.-の損傷を伴うS36.-の損傷(S39. 6)
- S39. 8 腹部, 下背部及び骨盤部のその他の明示された損傷
- S39. 9 腹部, 下背部及び骨盤部の詳細不明の損傷

肩及び上腕の損傷(S40—S49)

Injuries to the shoulder and upper arm

包含:

下記の損傷:

- ・腋窩
- ・肩甲部

除外:

- 肩及び上腕の両側性損傷(T00—T07)
- 熱傷及び腐食(T20—T32)
- 凍傷(T33—T35)

下記の損傷：

・腕， 部位不明(T10—T11)

・肘(S50—S59)

有毒昆虫による咬傷又は刺傷(T63. 4)

S40 肩及び上腕の表在損傷
Superficial injury of shoulder and upper arm

S40. 0 肩及び上腕の挫傷

S40. 7 肩及び上腕の多発性表在損傷

S40. 8 肩及び上腕のその他の表在損傷

S40. 9 肩及び上腕の表在損傷， 詳細不明

S41 肩及び上腕の開放創
Open wound of shoulder and upper arm

除外：

肩及び上腕の外傷性切断(S48.-)

S41. 0 肩の開放創

S41. 1 上腕の開放創

S41. 7 肩及び上腕の多発性開放創

S41. 8 肩甲<上肢>帯のその他及び部位不明の開放創

S42 肩及び上腕の骨折
Fracture of shoulder and upper arm

下記の細分類項目は， 骨折及び開放創を分類するための複合コーディングが不可能
又は不必要な場合に， 必要に応じて選択できるよう設定されている；閉鎖性又は開
放性の記載のない骨折は閉鎖性に分類する。

0 閉鎖性

1 開放性

S42. 0 鎖骨骨折

鎖骨：

・肩峰端

・骨幹

S42. 1 肩甲骨骨折

肩峰(突起)

肩甲骨(体)(関節窩)(頸)

S42. 2 上腕骨近位端骨折

解剖頸

大結節

- 近位端
- 外科頸
- 上部骨端
- S42. 3 上腕骨骨幹部骨折
 - 上腕骨 NOS
 - 上腕 NOS
- S42. 4 上腕骨遠位端骨折
 - 関節突起
 - 遠位端
 - 外側上顆
 - 顆間部
 - 内側上顆
 - 下部骨端
 - 顆上部
- 除外：
 - 肘の骨折 NOS (S52. 0)
- S42. 7 鎖骨， 肩甲骨及び上腕骨の多発骨折
- S42. 8 肩及び上腕のその他の部位の骨折
- S42. 9 肩甲<上肢>帯の骨折， 部位不明
 - 肩の骨折 NOS
- S43 肩甲<上肢>帯の関節及び靭帯の脱臼， 捻挫及びストレイン
 - Dislocation, sprain and strain of joints and ligaments of shoulder girdle
- S43. 0 肩関節脱臼
 - 肩甲上腕関節
- S43. 1 肩鎖関節脱臼
- S43. 2 胸鎖関節脱臼
- S43. 3 肩甲<上肢>帯のその他及び部位不明の脱臼
 - 肩甲<上肢>帯の脱臼 NOS
- S43. 4 肩関節の捻挫及びストレイン
 - 烏口上腕(靭帯)
 - 肩(回旋筋)腱板包
- S43. 5 肩鎖関節の捻挫及びストレイン
 - 肩峰鎖骨靭帯
- S43. 6 胸鎖関節の捻挫及びストレイン
- S43. 7 肩甲<上肢>帯のその他及び部位不明の捻挫及びストレイン
 - 肩甲<上肢>帯の捻挫及びストレイン NOS

- S44 肩及び上腕の神経損傷
Injury of nerves at shoulder and upper arm level
除外：
腕神経そう<叢>損傷(S14. 3)
- S44. 0 上腕の尺骨神経損傷
除外：
尺骨神経 NOS(S54. 0)
- S44. 1 上腕の正中神経損傷
除外：
正中神経 NOS(S54. 1)
- S44. 2 上腕の橈骨神経損傷
除外：
橈骨神経 NOS(S54. 2)
- S44. 3 腋窩神経損傷
- S44. 4 筋皮神経損傷
- S44. 5 肩及び上腕の皮膚知覚神経損傷
- S44. 7 肩及び上腕の多発性神経損傷
- S44. 8 肩及び上腕のその他の神経損傷
- S44. 9 肩及び上腕の詳細不明の神経損傷
- S45 肩及び上腕の血管損傷
Injury of blood vessels at shoulder and upper arm level
除外：
鎖骨下動脈損傷(S25. 1)
鎖骨下静脈損傷(S25. 3)
- S45. 0 腋窩動脈損傷
- S45. 1 上腕動脈損傷
- S45. 2 腋窩静脈又は上腕静脈の損傷
- S45. 3 肩及び上腕の表在静脈損傷
- S45. 7 肩及び上腕の多発性血管損傷
- S45. 8 肩及び上腕のその他の血管損傷
- S45. 9 肩及び上腕の詳細不明の血管損傷
- S46 肩及び上腕の筋及び腱の損傷
Injury of muscle and tendon at shoulder and upper arm level
除外：
肘又は肘下部の筋及び腱の損傷(S56.-)
- S46. 0 肩(回旋筋)腱板の筋及び腱の損傷

- S46. 1 上腕二頭筋長頭部の筋及び腱の損傷
 S46. 2 上腕二頭筋のその他の部位の筋及び腱の損傷
 S46. 3 上腕三頭筋の筋及び腱の損傷
 S46. 7 肩及び上腕の筋及び腱の多発性損傷
 S46. 8 肩及び上腕のその他の筋及び腱の損傷
 S46. 9 肩及び上腕の詳細不明の筋及び腱の損傷
 S47 肩及び上腕の挫滅損傷
 Crushing injury of shoulder and upper arm
 除外：
 肘の挫滅損傷(S57. 0)
 S48 肩及び上腕の外傷性切断
 Traumatic amputation of shoulder and upper arm
 除外：
 外傷性切断：
 ・肘(S58. 0)
 ・腕, 部位不明(T11. 6)
 S48. 0 肩関節部の外傷性切断
 S48. 1 肩と肘の間の外傷性切断
 S48. 9 肩及び上腕の外傷性切断, 部位不明
 S49 肩及び上腕のその他及び詳細不明の損傷
 Other and unspecified injuries of shoulder and upper arm
 S49. 7 肩及び上腕の多発性損傷
 S40—S48 の2項目以上に分類される損傷
 S49. 8 肩及び上腕のその他の明示された損傷
 S49. 9 肩及び上腕の詳細不明の損傷

肘及び前腕の損傷(S50—S59)

Injuries to the elbow and forearm

除外：

肘及び前腕の両側性損傷(T00—T07)

熱傷及び腐食(T20—T32)

凍傷(T33—T35)

下記の損傷：

・腕, 部位不明(T10—T11)

・手首及び手(S60—S69)

有毒昆虫による咬傷又は刺傷(T63. 4)

S50 前腕の表在損傷
Superficial injury of forearm
除外：
手首及び手の表在損傷(S60.-)

S50.0 肘の挫傷
S50.1 前腕のその他及び部位不明の挫傷
S50.7 前腕の多発性表在損傷
S50.8 前腕のその他の表在損傷
S50.9 前腕の表在損傷， 詳細不明
肘の表在損傷 NOS

S51 前腕の開放創
Open wound of forearm
除外：
手首及び手の開放創(S61.-)
前腕の外傷性切断(S58.-)

S51.0 肘の開放創
S51.7 前腕の多発性開放創
S51.8 前腕のその他の部位の開放創
S51.9 前腕の開放創， 部位不明

S52 前腕の骨折
Fracture of forearm
除外：
手首及び手の骨折(S62.-)

下記の細分類項目は，骨折及び開放創を分類するための複合コーディングが不可能又は不必要な場合に，必要に応じて選択できるよう設定されている；閉鎖性又は開放性の記載のない骨折は閉鎖性に分類する。

0 閉鎖性

1 開放性

S52.0 尺骨近位端骨折
鉤状突起
肘 NOS
モンテギア<Monteggia>骨折・脱臼
肘頭突起
近位端

S52.1 橈骨近位端骨折

- 頭部
- 頸部
- 近位端
- S52. 2 尺骨骨幹部骨折
- S52. 3 橈骨骨幹部骨折
- S52. 4 尺骨及び橈骨の両骨幹部の骨折
- S52. 5 橈骨遠位端骨折
 - コーレス<Colles>骨折
 - スミス<Smith>骨折
- S52. 6 尺骨及び橈骨の両遠位端の骨折
- S52. 7 前腕の多発骨折
 - 除外：
 - 尺骨及び橈骨両者の骨折：
 - ・遠位端(S52. 6)
 - ・骨幹部(S52. 4)
- S52. 8 前腕のその他の部位の骨折
 - 尺骨の遠位端
 - 尺骨頭
- S52. 9 前腕の骨折， 部位不明
- S53 肘の関節及び靭帯の脱臼， 捻挫及びストレイン
 - Dislocation, sprain and strain of joints and ligaments of elbow
- S53. 0 橈骨頭の脱臼
 - 腕橈関節
 - 除外：
 - モンテギア<Monteggia>骨折・脱臼(S52. 0)
- S53. 1 肘の脱臼， 詳細不明
 - 腕尺関節
 - 除外：
 - 橈骨頭のための脱臼(S53. 0)
- S53. 2 外側側副靭帯の外傷性断裂
- S53. 3 内側側副靭帯の外傷性断裂
- S53. 4 肘の捻挫及びストレイン
- S54 前腕の神経損傷
 - Injury of nerves at forearm level
 - 除外：
 - 手首及び手の神経損傷(S64.-)

- S54. 0 前腕の尺骨神経損傷
尺骨神経 NOS
- S54. 1 前腕の正中神経損傷
正中神経 NOS
- S54. 2 前腕の橈骨神経損傷
橈骨神経 NOS
- S54. 3 前腕の皮膚知覚神経損傷
- S54. 7 前腕の多発性神経損傷
- S54. 8 前腕のその他の神経損傷
- S54. 9 前腕の詳細不明の神経損傷
- S55 前腕の血管損傷
Injury of blood vessels at forearm level
除外：
下記の損傷：
・手首及び手の血管(S65.-)
・上腕の血管(S45. 1－S45. 2)
- S55. 0 前腕の尺骨動脈損傷
- S55. 1 前腕の橈骨動脈損傷
- S55. 2 前腕の静脈損傷
- S55. 7 前腕の多発性血管損傷
- S55. 8 前腕のその他の血管損傷
- S55. 9 前腕の詳細不明の血管損傷
- S56 前腕の筋及び腱の損傷
Injury of muscle and tendon at forearm level
除外：
手首又は手の筋及び腱の損傷(S66.-)
- S56. 0 前腕の母指の屈筋及び腱の損傷
- S56. 1 前腕のその他の指の屈筋及び腱の損傷
- S56. 2 前腕のその他の屈筋及び腱の損傷
- S56. 3 前腕の母指の伸筋又は外転筋及び腱の損傷
- S56. 4 前腕のその他の指の伸筋及び腱の損傷
- S56. 5 前腕のその他の伸筋及び腱の損傷
- S56. 7 前腕の筋及び腱の多発性損傷
- S56. 8 前腕のその他及び詳細不明の筋及び腱の損傷
- S57 前腕の挫滅損傷
Crushing injury of forearm

除外:

手首及び手の挫滅損傷(S67.-)

- S57. 0 肘の挫滅損傷
- S57. 8 前腕のその他の部位の挫滅損傷
- S57. 9 前腕の挫滅損傷, 部位不明
- S58 前腕の外傷性切断
Traumatic amputation of forearm

除外:

手首及び手の外傷性切断(S68.-)

- S58. 0 肘の外傷性切断
- S58. 1 肘と手首の間の外傷性切断
- S58. 9 前腕の外傷性切断, 部位不明
- S59 前腕のその他及び詳細不明の損傷
Other and unspecified injuries of forearm

除外:

手首及び手のその他及び詳細不明の損傷(S69.-)

- S59. 7 前腕の多発性損傷
S50—S58の2項目以上に分類される損傷
- S59. 8 前腕のその他の明示された損傷
- S59. 9 前腕の詳細不明の損傷

手首及び手の損傷(S60—S69)

Injuries to the wrist and hand

除外:

手首及び手の両側性損傷(T00—T07)
熱傷及び腐食(T20—T32)
凍傷(T33—T35)
腕の損傷, 部位不明(T10—T11)
有毒昆虫による咬傷又は刺傷(T63. 4)

- S60 手首及び手の表在損傷
Superficial injury of wrist and hand
- S60. 0 爪の傷害を伴わない指の挫傷
指の挫傷 NOS

除外:

爪(床)を含む挫傷(S60. 1)

S60. 1 爪の傷害を伴う指の挫傷
 S60. 2 手首及び手のその他の部位の挫傷
 S60. 7 手首及び手の多発性表在損傷
 S60. 8 手首及び手のその他の表在損傷
 S60. 9 手首及び手の表在損傷, 詳細不明
 S61 手首及び手の開放創
 Open wound of wrist and hand
 除外:
 手首及び手の外傷性切断(S68.-)

S61. 0 爪の傷害を伴わない指の開放創
 指の開放創 NOS
 除外:
 爪(床)を含む開放創(S61. 1)

S61. 1 爪の傷害を伴う指の開放創
 S61. 7 手首及び手の多発性開放創
 S61. 8 手首及び手のその他の部位の開放創
 S61. 9 手首及び手の開放創, 部位不明
 S62 手首及び手の骨折
 Fracture at wrist and hand level
 除外:
 尺骨及び橈骨の遠位端部の骨折(S52.-)

下記の細分類項目は, 骨折及び開放創を分類するための複合コーディングが不可能又は不必要な場合に, 必要に応じて選択できるよう設定されている;閉鎖性又は開放性の記載のない骨折は閉鎖性に分類する。

- 0 閉鎖性
- 1 開放性

S62. 0 手の舟状骨骨折
 S62. 1 その他の手根骨骨折
 有頭骨
 有鉤骨
 月状骨
 大菱形骨
 小菱形骨
 豆状骨
 三角骨
 S62. 2 第1中手骨骨折

- ベネット<Bennett>骨折
- S62. 3 その他の中手骨骨折
- S62. 4 中手骨の多発骨折
- S62. 5 母指の骨折
- S62. 6 その他の指の骨折
- S62. 7 指の多発骨折
- S62. 8 手首及び手のその他及び部位不明の骨折
- S63 手首及び手の関節及び靭帯の脱臼，捻挫及びストレイン
Dislocation, sprain and strain of joints and ligaments at wrist and hand level
- S63. 0 手首の脱臼
 - 手根(骨)
 - 手根中手(関節)
 - 中手(骨)，近位端
 - 手根中央(関節)
 - 橈骨手根(関節)
 - 下橈尺(関節)
 - 橈骨，遠位端
 - 尺骨，遠位端
- S63. 1 指の脱臼
 - 指節間(関節)，手
 - 中手骨，遠位端
 - 中手指節(関節)
 - 手の指節骨
 - 母指
- S63. 2 指の多発性脱臼
- S63. 3 手首及び手根の靭帯の外傷性断裂
 - 手首の側副靭帯
 - 橈骨手根(靭帯)
 - 掌側尺骨手根
- S63. 4 中手指節関節及び指節間関節の靭帯の外傷性断裂
 - 側副靭帯
 - 掌側靭帯
 - 掌
- S63. 5 手首の捻挫及びストレイン
 - 手根部の関節
 - 橈骨手根(関節)(靭帯)

- S63. 6 指の捻挫及びストレイン
 - 指節間(関節), 手
 - 中手指節(関節)
 - 手の指節骨
 - 母指
- S63. 7 手のその他及び部位不明の捻挫及びストレイン
- S64 手首及び手の神経損傷
 - Injury of nerves at wrist and hand level
- S64. 0 手首及び手の尺骨神経損傷
- S64. 1 手首及び手の正中神経損傷
- S64. 2 手首及び手の橈骨神経損傷
- S64. 3 母指の指神経損傷
- S64. 4 その他の指の指神経損傷
- S64. 7 手首及び手の多発性神経損傷
- S64. 8 手首及び手のその他の神経損傷
- S64. 9 手首及び手の詳細不明の神経損傷
- S65 手首及び手の血管損傷
 - Injury of blood vessels at wrist and hand level
- S65. 0 手首及び手の尺骨動脈損傷
- S65. 1 手首及び手の橈骨動脈損傷
- S65. 2 浅掌動静脈損傷
- S65. 3 深掌動静脈損傷
- S65. 4 母指の血管損傷
- S65. 5 その他の指の血管損傷
- S65. 7 手首及び手の多発性血管損傷
- S65. 8 手首及び手のその他の血管損傷
- S65. 9 手首及び手の詳細不明の血管損傷
- S66 手首及び手の筋及び腱の損傷
 - Injury of muscle and tendon at wrist and hand level
- S66. 0 手首及び手の母指の長屈筋及び腱の損傷
- S66. 1 手首及び手のその他の指の屈筋及び腱の損傷
- S66. 2 手首及び手の母指の伸筋及び腱の損傷
- S66. 3 手首及び手のその他の指の伸筋及び腱の損傷
- S66. 4 手首及び手の母指の内転筋及び腱の損傷
- S66. 5 手首及び手のその他の指の内転筋及び腱の損傷
- S66. 6 手首及び手の屈筋及び腱の多発性損傷

- S66. 7 手首及び手の伸筋及び腱の多発性損傷
- S66. 8 手首及び手のその他の筋及び腱の損傷
- S66. 9 手首及び手の詳細不明の筋及び腱の損傷
- S67 手首及び手の挫滅損傷
Crushing injury of wrist and hand
- S67. 0 母指及びその他の指の挫滅損傷
- S67. 8 手首及び手のその他及び部位不明の挫滅損傷
- S68 手首及び手の外傷性切断
Traumatic amputation of wrist and hand
- S68. 0 母指の外傷性切断(完全)(部分的)
- S68. 1 その他の単指の外傷性切断(完全)(部分的)
- S68. 2 複数の指のみの外傷性切断(完全)(部分的)
- S68. 3 手首及び手のその他の部分の切断を伴う指(部分)の複合性外傷性切断
- S68. 4 手首の外傷性切断
- S68. 8 手首及び手のその他の部位の外傷性切断
- S68. 9 手首及び手の外傷性切断, 部位不明
- S69 手首及び手のその他及び詳細不明の損傷
Other and unspecified injuries of wrist and hand
- S69. 7 手首及び手の多発性損傷
S60—S68 の2項目以上に分類される損傷
- S69. 8 手首及び手のその他の明示された損傷
- S69. 9 手首及び手の詳細不明の損傷

股関節部及び大腿の損傷(S70—S79)

Injuries to the hip and thigh

除外:

- 股関節部及び大腿の両側性損傷(T00—T07)
- 熱傷及び腐食(T20—T32)
- 凍傷(T33—T35)
- 脚の損傷, 部位不明(T12—T13)
- 有毒昆虫による咬傷又は刺傷(T63. 4)

- S70 股関節部及び大腿の表在損傷
Superficial injury of hip and thigh
- S70. 0 股関節部の挫傷
- S70. 1 大腿の挫傷

- S70. 7 股関節部及び大腿の多発性表在損傷
- S70. 8 股関節部及び大腿のその他の表在損傷
- S70. 9 股関節部及び大腿の表在損傷, 詳細不明
- S71 股関節部及び大腿の開放創
Open wound of hip and thigh
除外:
 股関節部及び大腿の外傷性切断(S78.-)
- S71. 0 股関節部の開放創
- S71. 1 大腿の開放創
- S71. 7 股関節部及び大腿の多発性開放創
- S71. 8 骨盤<下肢>帯のその他及び部位不明の開放創
- S72 大腿骨骨折
Fracture of femur
下記の細分類項目は, 骨折及び開放創を分類するための複合コーディングが不可能
又は不必要な場合に, 必要に応じて選択できるよう設定されている;閉鎖性又は開放性
の記載のない骨折は閉鎖性に分類する。
 0 閉鎖性
 1 開放性
- S72. 0 大腿骨頸部骨折
 股関節部骨折 NOS
- S72. 1 転子貫通骨折
 転子間骨折
 転子部骨折
- S72. 2 転子下骨折
- S72. 3 大腿骨骨幹部骨折
- S72. 4 大腿骨遠位端骨折
- S72. 7 大腿骨の多発骨折
- S72. 8 大腿骨のその他の部位の骨折
- S72. 9 大腿骨骨折, 部位不明
- S73 股関節部の関節及び靭帯の脱臼, 捻挫及びストレイン
Dislocation, sprain and strain of joint and ligaments of hip
- S73. 0 股関節脱臼
- S73. 1 股関節部の捻挫及びストレイン
- S74 股関節部及び大腿の神経損傷
Injury of nerves at hip and thigh level
- S74. 0 股関節部及び大腿の坐骨神経損傷

- S74. 1 股関節部及び大腿の大腿神経損傷
- S74. 2 股関節部及び大腿の皮膚知覚神経損傷
- S74. 7 股関節部及び大腿の多発性神経損傷
- S74. 8 股関節部及び大腿のその他の神経損傷
- S74. 9 股関節部及び大腿の詳細不明の神経損傷
- S75 股関節部及び大腿の血管損傷
Injury of blood vessels at hip and thigh level
除外：
 膝窩動脈(S85. 0)
- S75. 0 大腿動脈損傷
- S75. 1 股関節部及び大腿の大腿静脈損傷
- S75. 2 股関節部及び大腿の大伏在静脈損傷
除外：
 大伏在静脈 NOS(S85. 3)
- S75. 7 股関節部及び大腿の多発性血管損傷
- S75. 8 股関節部及び大腿のその他の血管損傷
- S75. 9 股関節部及び大腿の詳細不明の血管損傷
- S76 股関節部及び大腿の筋及び腱の損傷
Injury of muscle and tendon at hip and thigh level
- S76. 0 股関節部の筋及び腱の損傷
- S76. 1 大腿四頭筋及び腱の損傷
 膝蓋靭帯<腱>
- S76. 2 大腿の内転筋及び腱の損傷
- S76. 3 大腿の後部筋群の筋及び腱の損傷
- S76. 4 大腿のその他及び詳細不明の筋及び腱の損傷
- S76. 7 股関節部又は大腿の筋及び腱の多発性損傷
- S77 股関節部及び大腿の挫滅損傷
Crushing injury of hip and thigh
- S77. 0 股関節部の挫滅損傷
- S77. 1 大腿の挫滅損傷
- S77. 2 大腿の挫滅損傷を伴う股関節部の挫滅損傷
- S78 股関節部及び大腿の外傷性切断
Traumatic amputation of hip and thigh
除外：
 下肢の外傷性切断, 部位不明(T13. 6)
- S78. 0 股関節の外傷性切断

- S78. 1 股関節部と膝の間の外傷性切断
- S78. 9 股関節部及び大腿の外傷性切断, 部位不明
- S79 股関節部及び大腿のその他及び詳細不明の損傷
Other and specified injuries of hip and thigh
- S79. 7 股関節部及び大腿の多発性損傷
S70—S78 の2項目以上に分類される損傷
- S79. 8 股関節部及び大腿のその他の明示された損傷
- S79. 9 股関節部及び大腿の詳細不明の損傷

膝及び下腿の損傷 (S80—S89)

Injuries to the knee and lower leg

包含:

足首及び果の骨折

除外:

膝及び下腿の両側性損傷 (T00—T07)

熱傷及び腐食 (T20—T32)

凍傷 (T33—T35)

下記の損傷:

・足首及び足, 足首及び果の骨折を除く (S90—S99)

・脚, 部位不明 (T12—T13)

有毒昆虫による咬傷又は刺傷 (T63. 4)

- S80 下腿の表在損傷
Superficial injury of lower leg

除外:

足首及び足の表在損傷 (S90.-)

- S80. 0 膝の挫傷
- S80. 1 下腿のその他及び部位不明の挫傷
- S80. 7 下腿の多発性表在損傷
- S80. 8 下腿のその他の表在損傷
- S80. 9 下腿の表在損傷, 詳細不明
- S81 下腿の開放創

Open wound of lower leg

除外:

足首及び足の開放創 (S91.-)

下腿の外傷性切断 (S88.-)

- S81. 0 膝の開放創
- S81. 7 下腿の多発性開放創
- S81. 8 下腿のその他の部位の開放創
- S81. 9 下腿の開放創, 部位不明
- S82 下腿の骨折, 足首を含む

Fracture of lower leg, including ankle

包含:

果

除外:

足の骨折, 足首を除く(S92.-)

下記の細分類項目は, 骨折及び開放創を分類するための複合コーディングが不可能又は不必要な場合に, 必要に応じて選択できるよう設定されている;閉鎖性又は開放性の記載のない骨折は閉鎖性に分類する。

0 閉鎖性

1 開放性

- S82. 0 膝蓋骨骨折
膝蓋骨

- S82. 1 脛骨近位端骨折

脛骨:

- ・顆
- ・頭部
- ・プラトー
- ・近位端
- ・粗面

腓骨骨折の記載の有無にかかわらない

- S82. 2 脛骨骨幹部骨折

腓骨骨折の記載の有無にかかわらない

- S82. 3 脛骨遠位端骨折

腓骨骨折の記載の有無にかかわらない

除外:

内果(S82. 5)

- S82. 4 腓骨のみの骨折

除外:

外果(S82. 6)

- S82. 5 内果骨折

脛骨, 下記を含む:

- ・足首

- ・果
- S82. 6 外果骨折
 - 腓骨，下記を含む：
 - ・足首
 - ・果
- S82. 7 下腿の多発骨折
 - 除外：
 - 脛骨及び腓骨両者の骨折：
 - ・遠位端(S82. 3)
 - ・骨幹部(S82. 2)
 - ・近位端(S82. 1)
- S82. 8 下腿のその他の部位の骨折
 - 骨折：
 - ・足首 NOS
 - ・両果部
 - ・三果部
- S82. 9 下腿の骨折，部位不明
- S83 膝の関節及び靭帯の脱臼，捻挫及びストレイン
Dislocation, sprain and strain of joints and ligaments of knee
 - 除外：
 - 膝関節内障(M23.-)
 - 膝蓋骨内障(M22. 0—M22. 3)
 - 膝の脱臼：
 - ・陳旧性(M24. 3)
 - ・病的(M24. 3)
 - ・再発性(M24. 4)
- S83. 0 膝蓋骨の脱臼
- S83. 1 膝の脱臼
 - 脛腓(関節)
- S83. 2 半月裂傷<断裂><Tear>，新鮮損傷
 - バケツ柄状裂傷<断裂><tear>：
 - ・NOS
 - ・外側半月
 - ・内側半月
 - 除外：
 - 陳旧性バケツ柄状裂傷<断裂><tear>(M23. 2)

- S83. 3 膝関節軟骨の裂傷<断裂><tear>, 新鮮損傷
- S83. 4 膝の(内側)(外側)側副靭帯の捻挫及びストレイン
- S83. 5 膝の(前)(後)十字靭帯の捻挫及びストレイン
- S83. 6 膝のその他及び部位不明の捻挫及びストレイン
 脛腓関節及び靭帯, 近位部
 除外:
 膝蓋靭帯<腱>の捻挫(S76. 1)
- S83. 7 膝の組織の多発性損傷
 (側副)(十字)靭帯の損傷を伴う半月(内)(外)の損傷
- S84 下腿の神経損傷
 Injury of nerves at lower leg level
 除外:
 足首及び足の神経損傷(S94.-)
- S84. 0 下腿の脛骨神経損傷
- S84. 1 下腿の腓骨神経損傷
- S84. 2 下腿の皮膚知覚神経損傷
- S84. 7 下腿の多発性神経損傷
- S84. 8 下腿のその他の神経損傷
- S84. 9 下腿の詳細不明の神経損傷
- S85 下腿の血管損傷
 Injury of blood vessels at lower leg level
 除外:
 足首及び足の血管損傷(S95.-)
- S85. 0 膝窩動脈損傷
- S85. 1 (前)(後)脛骨動脈損傷
- S85. 2 腓骨動脈損傷
- S85. 3 下腿の大伏在静脈損傷
 大伏在静脈 NOS
- S85. 4 下腿の小伏在静脈損傷
- S85. 5 膝窩静脈損傷
- S85. 7 下腿の多発性血管損傷
- S85. 8 下腿のその他の血管損傷
- S85. 9 下腿の詳細不明の血管損傷
- S86 下腿の筋及び腱の損傷
 Injury of muscle and tendon at lower leg level
 除外:

下記の損傷：

足首又は足の筋及び腱(S96.-)

膝蓋靭帯<腱>(S76. 1)

- S86. 0 アキレス腱損傷
- S86. 1 下腿の後筋群のその他の筋及び腱の損傷
- S86. 2 下腿の前筋群の筋及び腱の損傷
- S86. 3 下腿の腓骨筋群の筋及び腱の損傷
- S86. 7 下腿の筋及び腱の多発性損傷
- S86. 8 下腿のその他の筋及び腱の損傷
- S86. 9 下腿の詳細不明の筋及び腱の損傷
- S87 下腿の挫滅損傷
Crushing injury of lower leg
除外：
足首及び足の挫滅損傷(S97.-)
- S87. 0 膝の挫滅損傷
- S87. 8 下腿のその他及び部位不明の挫滅損傷
- S88 下腿の外傷性切断
Traumatic amputation of lower leg
除外：
外傷性切断：
・足首及び足(S98.-)
・脚， 部位不明(T13. 6)
- S88. 0 膝の外傷性切断
- S88. 1 膝と足首の間の外傷性切断
- S88. 9 下腿の外傷性切断， 部位不明
- S89 下腿のその他及び詳細不明の損傷
Other and unspecified injuries of lower leg
除外：
足首及び足のその他及び詳細不明の損傷(S99.-)
- S89. 7 下腿の多発性損傷
S80—S88 の2項目以上に分類される損傷
- S89. 8 下腿のその他の明示された損傷
- S89. 9 下腿の詳細不明の損傷

足首及び足の損傷(S90—S99)

Injuries to the ankle and foot

除外:

足首及び足の両側性損傷(T00—T07)

熱傷及び腐食(T20—T32)

足首及び果の骨折(S82.-)

凍傷(T33—T35)

脚の損傷, 部位不明(T12—T13)

有毒昆虫による咬傷又は刺傷(T63. 4)

S90 足首及び足の表在損傷

Superficial injury of ankle and foot

S90. 0 足首の挫傷

S90. 1 爪の傷害を伴わない趾<足ゆび>の挫傷

趾<足ゆび>の挫傷 NOS

S90. 2 爪の傷害を伴う趾<足ゆび>の挫傷

S90. 3 足のその他及び部位不明の挫傷

S90. 7 足首及び足の多発性表在損傷

S90. 8 足首及び足のその他の表在損傷

S90. 9 足首及び足の表在損傷, 詳細不明

S91 足首及び足の開放創

Open wound of ankle and foot

除外:

足首及び足の外傷性切断(S98.-)

S91. 0 足首の開放創

S91. 1 爪の傷害を伴わない趾<足ゆび>の開放創

趾<足ゆび>の開放創 NOS

S91. 2 爪の傷害を伴う趾<足ゆび>の開放創

S91. 3 足のその他の部位の開放創

足の開放創 NOS

S91. 7 足首及び足の多発性開放創

S92 足の骨折, 足首を除く

Fracture of foot, except ankle

除外:

足首(S82.-)

果(S82.-)

下記の細分類項目は, 骨折及び開放創を分類するための複合コーディングが不可能又は不必要な場合に, 必要に応じて選択できるよう設定されている;閉鎖性又は開放性の

記載のない骨折は閉鎖性に分類する。

0 閉鎖性

1 開放性

- S92. 0 踵骨骨折
 - 踵骨
 - S92. 1 距骨骨折
 - 距骨
 - S92. 2 その他の足根骨の骨折
 - 立方骨
 - けつ<楔>状骨(内側)(中間部)(外側)
 - 足の舟状骨
 - S92. 3 中足骨骨折
 - S92. 4 母趾の骨折
 - S92. 5 その他の趾<足ゆび>の骨折
 - S92. 7 足の多発骨折
 - S92. 9 足の骨折, 詳細不明
 - S93 足首及び足の関節及び靭帯の脱臼, 捻挫及びストレイン
Dislocation, sprain and strain of joints and ligaments at ankle and foot level
 - S93. 0 足首の脱臼
 - 距骨
 - 腓骨, 遠位端
 - 脛骨, 遠位端
 - S93. 1 趾<足ゆび>の脱臼
 - 趾節間(関節)
 - 中足趾節(関節)
 - S93. 2 足首及び足の靭帯の断裂
 - S93. 3 足のその他及び部位不明の脱臼
 - 足の舟状骨
 - 足根(関節)
 - S93. 4 足首の捻挫及びストレイン
 - 踵腓(靭帯)
 - 三角(靭帯)
 - 内側側副(靭帯)
 - 距腓(靭帯)
 - 脛腓(靭帯), 遠位(部)
- 除外:

アキレス腱損傷(S86. 0)

- S93. 5 趾<足ゆび>の捻挫及びストレイン
趾節間(関節)
中足趾節(関節)
- S93. 6 足のその他及び部位不明の捻挫及びストレイン
足根(靭帯)
足根中足(靭帯)
- S94 足首及び足の神経損傷
Injury of nerves at ankle and foot level
- S94. 0 外側足底神経損傷
- S94. 1 内側足底神経損傷
- S94. 2 足首及び足の深腓骨神経損傷
深腓骨神経の終末, 外側枝
- S94. 3 足首及び足の皮膚知覚神経損傷
- S94. 7 足首及び足の多発性神経損傷
- S94. 8 足首及び足のその他の神経損傷
- S94. 9 足首及び足の詳細不明の神経損傷
- S95 足首及び足の血管損傷
Injury of blood vessels at ankle and foot level
除外:

後脛骨動脈及び静脈の損傷(S85.-)

- S95. 0 足背動脈損傷
- S95. 1 足底動脈損傷
- S95. 2 足背静脈損傷
- S95. 7 足首及び足の多発性血管損傷
- S95. 8 足首及び足のその他の血管損傷
- S95. 9 足首及び足の詳細不明の血管損傷
- S96 足首及び足の筋及び腱の損傷
Injury of muscle and tendon at ankle and foot level
除外:

アキレス腱損傷(S86. 0)

- S96. 0 足首及び足の長趾屈筋の筋及び腱の損傷
- S96. 1 足首及び足の長趾伸筋の筋及び腱の損傷
- S96. 2 足首及び足の内転筋及び腱の損傷
- S96. 7 足首及び足の筋及び腱の多発性損傷
- S96. 8 足首及び足のその他の筋及び腱の損傷

- S96. 9 足首及び足の詳細不明の筋及び腱の損傷
- S97 足首及び足の挫滅損傷
Crushing injury of ankle and foot
- S97. 0 足首の挫滅損傷
- S97. 1 趾<足ゆび>の挫滅損傷
- S97. 8 足首及び足のその他の部位の挫滅損傷
足の挫滅損傷 NOS
- S98 足首及び足の外傷性切断
Traumatic amputation of ankle and foot
- S98. 0 足首の外傷性切断
- S98. 1 単趾<足ゆび>の外傷性切断
- S98. 2 2趾<足ゆび>以上の外傷性切断
- S98. 3 足のその他の部位の外傷性切断
趾<足ゆび>及び足のその他の部位の複合性外傷性切断
- S98. 4 足の外傷性切断, 部位不明
- S99 足首及び足のその他及び詳細不明の損傷
Other and unspecified injuries of ankle and foot
- S99. 7 足首及び足の多発性損傷
S90—S98 の2項目以上に分類される損傷
- S99. 8 足首及び足のその他の明示された損傷
- S99. 9 足首及び足の詳細不明の損傷

多部位の損傷 (T00—T07)

Injuries involving multiple body regions

包含:

(四) 肢の両側性損傷

S00—S99 に分類される損傷のうち2部位以上を含む損傷

除外:

熱傷及び腐食 (T20—T32)

凍傷 (T33—T35)

有毒昆虫による咬傷又は刺傷 (T63. 4)

単一部位のみにおける多発性損傷 — S節を参照

日焼け (L55.-)

- T00 多部位の表在損傷
Superficial injuries involving multiple body regions

- T00. 0 頭部の表在損傷， 頸部の表在損傷を伴うもの
 S00.-及びS10.-に分類される部位の表在損傷
 除外：
 その他の部位の表在損傷を伴うもの(T00. 8)
- T00. 1 胸部<郭>の表在損傷， 腹部， 下背部及び骨盤部の表在損傷を伴うもの
 S20.-， S30.-及びT09. 0 に分類される部位の表在損傷
 除外：
 その他の部位の表在損傷を伴うもの(T00. 8)
- T00. 2 上肢の多部位の表在損傷
 S40.-， S50.-， S60.-及びT11. 0 に分類される部位の表在損傷
 除外：
 下記の表在損傷を伴うもの：
 ・下肢(T00. 6)
 ・胸部<郭>， 腹部， 下背部及び骨盤部(T00. 8)
- T00. 3 下肢の多部位の表在損傷
 S70.-， S80.-， S90.-及びT13. 0 に分類される部位の表在損傷
 除外：
 下記の表在損傷を伴うもの：
 ・胸部<郭>， 腹部， 下背部及び骨盤部(T00. 8)
 ・上肢(T00. 6)
- T00. 6 上肢の多部位の表在損傷， 下肢の表在損傷を伴うもの
 T00. 2 及びT00. 3 に分類される部位の表在損傷
 除外：
 胸部<郭>， 腹部， 下背部及び骨盤部の表在損傷を伴うもの(T00. 8)
- T00. 8 その他の複合部位の表在損傷
- T00. 9 多発性表在損傷， 詳細不明
 多発性：
 ・擦過傷
 ・水疱(非熱傷性)
 ・皮下出血
 ・挫傷
 ・血腫
 ・昆虫による咬傷(非有毒)
- } NOS
- T01 多部位の開放創
 Open wounds involving multiple body regions
 除外：

多部位の外傷性切断(T05.-)

- T01. 0 頭部の開放創, 頸部の開放創を伴うもの
S01.-及びS11.-に分類される部位の開放創
除外:
その他の部位の開放創を伴うもの(T01. 8)
- T01. 1 胸部<郭>の開放創, 腹部, 下背部及び骨盤部の開放創を伴うもの
S21.-, S31.-及びT09. 1 に分類される部位の開放創
除外:
その他の部位の開放創を伴うもの(T01. 8)
- T01. 2 上肢の多部位の開放創
S41.-, S51.-, S61.-及びT11. 1 に分類される部位の開放創
除外:
下記の開放創を伴うもの:
・下肢(T01. 6)
・胸部<郭>, 腹部, 下背部及び骨盤部(T01. 8)
- T01. 3 下肢の多部位の開放創
S71.-, S81.-, S91.-及びT13. 1 に分類される部位の開放創
除外:
下記の開放創を伴うもの:
・胸部<郭>, 腹部, 下背部及び骨盤部(T01. 8)
・上肢(T01. 6)
- T01. 6 上肢の多部位の開放創, 下肢の開放創を伴うもの
T01. 2 及びT01. 3 に分類される部位の開放創
除外:
胸部<郭>, 腹部, 下背部及び骨盤部の開放創を伴うもの(T01. 8)
- T01. 8 その他の複合部位の開放創
- T01. 9 多発性開放創, 詳細不明
多発性:
・動物による咬傷
・切創
・裂傷<laceration>
・穿刺創
- } NOS
- T02 多部位の骨折
Fractures involving multiple body regions
下記の細分類項目は, 骨折及び開放創を分類するための複合コーディングが不可能
又は不必要な場合に, 必要に応じて選択できるよう設定されている;閉鎖性又は開放性

の記載のない骨折は、閉鎖性に分類する。

0 閉鎖性

1 開放性

- T02. 0 頭部の骨折，頸部の骨折を伴うもの
S02.-及びS12.-に分類される部位の骨折
除外：
その他の部位の骨折を伴うもの(T02. 8)
- T02. 1 胸部<郭>の骨折，下背部及び骨盤部の骨折を伴うもの
S22.-，S32.-及びT08 に分類される部位の骨折
除外：
下記の骨折との複合：
・(四)肢(T02. 7)
・その他の部位(T02. 8)
- T02. 2 一側上肢の多部位の骨折
一側上肢のS42.-，S52.-，S62.-及びT10 に分類される部位の骨折
除外：
下記の骨折との複合：
・下肢(T02. 6)
・その他の上肢(T02. 4)
・胸部<郭>，下背部及び骨盤部(T02. 7)
- T02. 3 一側下肢の多部位の骨折
一側下肢のS72.-，S82.-，S92.-及びT12 に分類される部位の骨折
除外：
下記の骨折との複合：
・その他の下肢(T02. 5)
・胸部<郭>，下背部及び骨盤部(T02. 7)
・上肢(T02. 6)
- T02. 4 両側上肢の多部位の骨折
両側性と明示されたS42.-，S52.-，S62.-及びT10 に分類される部位の骨折
除外：
下記の骨折との複合：
・下肢(T02. 6)
・胸部<郭>，下背部及び骨盤部(T02. 7)
- T02. 5 両側下肢の多部位の骨折
両側性と明示されたS72.-，S82.-，S92.-及びT12 に分類される部位の

骨折

除外:

下記の骨折との複合:

- ・胸部<郭>, 下背部及び骨盤部(T02. 7)
- ・上肢(T02. 6)

T02. 6 上肢の多部位の骨折, 下肢の骨折を伴うもの

除外:

胸部<郭>, 下背部及び骨盤部の骨折との複合(T02. 7)

T02. 7 胸部<郭>の骨折, 下背部及び(四)肢を含む骨盤部の骨折を伴うもの

T02. 8 その他の複合部位の骨折

T02. 9 多発骨折, 詳細不明

T03 多部位の脱臼, 捻挫及びストレイン

Dislocations, sprains and strains involving multiple body regions

T03. 0 頭部の脱臼, 捻挫及びストレイン, 頸部の同様の損傷を伴うもの

S03.-及びS13.-に分類される部位の脱臼, 捻挫及びストレイン

除外:

その他の部位の脱臼, 捻挫及びストレインとの複合(T03. 8)

T03. 1 胸部<郭>の脱臼, 捻挫及びストレイン, 下背部及び骨盤部の同様の損傷を伴うもの

S23.-, S33.-及びT09. 2 に分類される部位の脱臼, 捻挫及びストレイン

除外:

その他の部位の脱臼, 捻挫及びストレインとの複合(T03. 8)

T03. 2 上肢の多部位の脱臼, 捻挫及びストレイン

S43.-, S53.-, S63.-及びT11. 2 に分類される部位の脱臼, 捻挫及びストレイン

除外:

下記の脱臼, 捻挫及びストレインとの複合:

- ・下肢(T03. 4)
- ・胸部<郭>, 下背部及び骨盤部(T03. 8)

T03. 3 下肢の多部位の脱臼, 捻挫及びストレイン

S73.-, S83.-, S93.-及びT13. 2 に分類される部位の脱臼, 捻挫及びストレイン

除外:

下記の脱臼, 捻挫及びストレインとの複合:

- ・胸部<郭>, 下背部及び骨盤部(T03. 8)
- ・上肢(T03. 4)

- T03. 4 上肢の多部位の脱臼，捻挫及びストレイン，下肢の同様の損傷を伴うもの
除外：
胸部＜郭＞，下背部及び骨盤部の脱臼，捻挫及びストレインとの複合
(T03. 8)
- T03. 8 その他の複合部位の脱臼，捻挫及びストレイン
- T03. 9 多発性の脱臼，捻挫及びストレイン，詳細不明
- T04 多部位の挫滅損傷
Crushing injuries involving multiple body regions
- T04. 0 頭部の挫滅損傷，頸部の挫滅損傷を伴うもの
S07.-及びS17.-に分類される部位の挫滅損傷
除外：
その他の部位の挫滅損傷を伴うもの(T04. 8)
- T04. 1 胸部＜郭＞の挫滅損傷，腹部，下背部及び骨盤部の挫滅損傷を伴うもの
下記の挫滅損傷：
・S28.-及びS38.-に分類される部位
・体幹 NOS
除外：
下記の挫滅損傷を伴うもの：
・(四)肢(T04. 7)
・その他の部位(T04. 8)
- T04. 2 上肢の多部位の挫滅損傷
下記の挫滅損傷：
・S47.-，S57.-及びS67.-に分類される部位
・上肢 NOS
除外：
下記の挫滅損傷を伴うもの：
・下肢(T04. 4)
・胸部＜郭＞，腹部，下背部及び骨盤部(T04. 7)
- T04. 3 下肢の多部位の挫滅損傷
下記の挫滅損傷：
・下肢 NOS
・S77.-，S87.-及びS97.-に分類される部位
除外：
下記の挫滅損傷を伴うもの：
・胸部＜郭＞，腹部，下背部及び骨盤部(T04. 7)
・上肢(T04. 4)

- T04. 4 上肢の多部位の挫滅損傷， 下肢の挫滅損傷を伴うもの
除外：
胸部<郭>， 腹部， 下背部及び骨盤部の挫滅損傷を伴うもの(T04. 7)
- T04. 7 胸部<郭>の挫滅損傷， 腹部， 下背部及び(四)肢を含む骨盤部の挫滅損傷を伴うもの
- T04. 8 その他の複合部位の挫滅損傷
- T04. 9 多発性挫滅損傷， 詳細不明
- T05 多部位の外傷性切断
Traumatic amputations involving multiple body regions
包含：
多部位の裂離
除外：
断頭(S18)
多部位の開放創(T01.-)
下記の外傷性切断：
・腕 NOS(T11. 6)
・脚 NOS(T13. 6)
・体幹 NOS(T09. 6)
- T05. 0 両手の外傷性切断
- T05. 1 一側の手及び他側の腕 [各部位， 手を除く] の外傷性切断
- T05. 2 両腕 [各部位] の外傷性切断
- T05. 3 両足の外傷性切断
- T05. 4 一側の足及び他側の脚 [各部位， 足を除く] の外傷性切断
- T05. 5 両脚 [各部位] の外傷性切断
- T05. 6 上肢及び下肢の複合 [各部位] の外傷性切断
- T05. 8 その他の複合部位の外傷性切断
下記の離断：
・腹部
・胸部<郭>
- T05. 9 多発性外傷性切断， 詳細不明
- T06 多部位のその他の損傷， 他に分類されないもの
Other injuries involving multiple body regions, not elsewhere classified
- T06. 0 脳及び脳神経の損傷， 頸部の神経及び脊髄の損傷を伴うもの
S14.-に分類される損傷を伴うS04.-及びS06.-に分類される損傷
- T06. 1 その他の多部位の神経及び脊髄の損傷
- T06. 2 多部位の神経損傷

神経の多発性損傷 NOS

除外:

脊髄損傷を伴うもの(T06. 0—T06. 1)

- T06. 3 多部位の血管損傷
- T06. 4 多部位の筋及び腱の損傷
- T06. 5 胸腔内臓器損傷, 腹腔内臓器及び骨盤臓器の損傷を伴うもの
- T06. 8 多部位のその他の明示された損傷
- T07 詳細不明の多発性損傷

Unspecified multiple injuries

除外:

損傷 NOS(T14. 9)

部位不明の体幹もしくは(四)肢の損傷又は部位不明の損傷(T08—T14)

Injuries to unspecified part of trunk, limb or body region

除外:

熱傷及び腐食(T20—T32)

凍傷(T33—T35)

多部位の損傷(T00—T07)

有毒昆虫による咬傷又は刺傷(T63. 4)

- T08 脊椎骨折, 部位不明
- Fracture of spine, level unspecified

除外:

脊椎の多発骨折, 部位不明(T02. 1)

下記の細分類項目は, 骨折及び開放創を分類するための複合コーディングが不能
又は不必要な場合に, 必要に応じて選択できるよう設定されている。閉鎖性又は開放性
の記載のない骨折は閉鎖性に分類する。

0 閉鎖性

1 開放性

- T09 脊椎及び体幹のその他の損傷, 部位不明
- Other injuries of spine and trunk, level unspecified

除外:

体幹の挫滅損傷 NOS(T04. 1)

体幹の多発性損傷(T00—T06)

体幹の離断(T05. 8)

- T09. 0 体幹の表在損傷, 部位不明
- T09. 1 体幹の開放創, 部位不明

- T09. 2 体幹の詳細不明の関節及び靭帯の脱臼, 捻挫及びストレイン
- T09. 3 脊髄損傷, 部位不明
- T09. 4 体幹の詳細不明の神経, 脊髄神経根及び神経そう<叢>の損傷
- T09. 5 体幹の詳細不明の筋及び腱の損傷
- T09. 6 体幹の外傷性切断, 部位不明
- T09. 8 体幹のその他の明示された損傷, 部位不明
- T09. 9 体幹の詳細不明の損傷, 部位不明
- T10 上肢の骨折, 部位不明

Fracture of upper limb, level unspecified

包含:

腕の破壊<broken arm> NOS

腕の骨折 NOS

除外:

腕の多発骨折, 部位不明(T02.-)

下記の細分類項目は, 骨折及び開放創を分類するための複合コーディングが不可能又は不必要な場合に, 必要に応じて選択できるよう設定されている;閉鎖性又は開放性の記載のない骨折は, 閉鎖性に分類する。

0 閉鎖性

1 開放性

- T11 上肢のその他の損傷, 部位不明
- Other injuries of upper limb, level unspecified

除外:

上肢の挫滅損傷 NOS(T04. 2)

上肢の骨折, 部位不明(T10)

多部位の損傷(T00-T06)

- T11. 0 上肢の表在損傷, 部位不明
- T11. 1 上肢の開放創, 部位不明
- T11. 2 上肢の詳細不明の関節及び靭帯の脱臼, 捻挫及びストレイン, 部位不明
- T11. 3 上肢の詳細不明の神経損傷, 部位不明
- T11. 4 上肢の詳細不明の血管損傷, 部位不明
- T11. 5 上肢の詳細不明の筋及び腱の損傷, 部位不明
- T11. 6 上肢の外傷性切断, 部位不明
 - 腕の外傷性切断 NOS
- T11. 8 上肢のその他の明示された損傷, 部位不明
- T11. 9 上肢の詳細不明の損傷, 部位不明
 - 腕の損傷 NOS

- T12 下肢の骨折, 部位不明
Fracture of lower limb, level unspecified
包含:
脚の破壊<broken leg> NOS
脚の骨折 NOS
- 除外:
脚の多発骨折, 部位不明(T02.-)
下記の細分類項目は, 骨折及び開放創を分類するための複合コーディングが不可能又は不必要な場合に, 必要に応じて選択できるよう設定されている;閉鎖性又は開放性の記載のない骨折は閉鎖性に分類する。
- 0 閉鎖性
1 開放性
- T13 下肢のその他の損傷, 部位不明
Other injuries of lower limb, level unspecified
除外:
下肢の挫滅損傷 NOS(T04. 3)
下肢の骨折, 部位不明(T12)
多部位の損傷(T00-T06)
- T13. 0 下肢の表在損傷, 部位不明
T13. 1 下肢の開放創, 部位不明
T13. 2 下肢の詳細不明の関節及び靭帯の脱臼, 捻挫及びストレイン, 部位不明
T13. 3 下肢の詳細不明の神経損傷, 部位不明
T13. 4 下肢の詳細不明の血管損傷, 部位不明
T13. 5 下肢の詳細不明の筋及び腱の損傷, 部位不明
T13. 6 下肢の外傷性切断, 部位不明
脚の外傷性切断 NOS
T13. 8 下肢のその他の明示された損傷, 部位不明
T13. 9 下肢の詳細不明の損傷, 部位不明
脚の損傷 NOS
- T14 部位不明の損傷
Injury of unspecified body region
除外:
多部位の損傷(T00-T07)
- T14. 0 部位不明の表在損傷
擦過傷

水疱(非熱傷性)

皮下出血

NOS

挫傷

血腫

表在性異物(破片)による損傷, 大きな開放創を伴わないもの

昆虫による咬傷(非有毒性)

表在損傷

除外:

多発性表在損傷 NOS(T00. 9)

T14. 1 部位不明の開放創

動物による咬傷

切創

裂傷<laceration>

開放創

(穿通性)異物を伴う穿刺創

NOS

除外:

多発性:

・開放創 NOS(T01. 9)

・外傷性切断 NOS(T05. 9)

外傷性切断 NOS(T14. 7)

T14. 2 部位不明の骨折

骨折:

・NOS

・閉鎖性 NOS

・脱臼性 NOS

・転位性 NOS

・開放性 NOS

除外:

多発骨折 NOS(T02. 9)

下記の細分類項目は, 骨折及び開放創を分類するための複合コーディングが不可能又は不必要な場合に, 必要に応じて選択できるよう設定されている;閉鎖性又は開放性の記載のない骨折は閉鎖性に分類する。

0 閉鎖性

1 開放性

T14. 3 部位不明の脱臼, 捻挫及びストレイン

裂離

裂傷<laceration>

捻挫

ストレイン

外傷性:

関節(包) NOS及び靭帯NOS

・関節血症

・断裂

・亜脱臼

・裂傷<断裂><tear>

除外:

多発性の脱臼, 捻挫及びストレイン NOS(T03. 9)

T14. 4 部位不明の神経損傷

神経損傷

外傷性:

・神経断裂

・脊髄出血

・麻痺(一過性)

NOS

除外:

神経の多発性損傷 NOS(T06. 2)

T14. 5 部位不明の血管損傷

裂離

切断

損傷

裂傷<laceration>

外傷性:

・動脈瘤又は(動静脈)瘻

・動脈(性)血腫

・破裂

血管 NOS

除外:

血管の多発性損傷 NOS(T06. 3)

T14. 6 部位不明の筋及び腱の損傷

裂離

切創

損傷

裂傷<laceration>

捻挫

ストレイン

筋 NOS及び腱 NOS

外傷性断裂

除外:

筋及び腱の多発性損傷 NOS (T06. 4)

T14. 7 部位不明の挫滅損傷及び外傷性切断

挫滅損傷 NOS

外傷性切断 NOS

除外:

多発性:

・挫滅損傷 NOS (T04. 9)

・外傷性切断 NOS (T05. 9)

T14. 8 部位不明のその他の損傷

T14. 9 損傷, 詳細不明

除外:

多発性損傷 NOS (T07)

自然開口部からの異物侵入の作用 (T15—T19)

Effects of foreign body entering through natural orifice

除外:

異物:

・手術創内に不注意に残されたもの (T81. 5)

・残留物, 軟部組織内 (M79. 5)

・穿刺創内のもの — 部位により開放創を参照

大きな開放創を伴わない破片 — 部位により表在損傷を参照

T15 外眼における異物

Foreign body on external eye

除外:

穿通創内の異物:

・眼球及び眼窩 (S05. 4—S05. 5)

・遺残(性)(陳旧性) (H05. 5, H44. 6—H44. 7)

眼瞼内の異物残留 (H02. 8)

T15. 0 角膜内異物

T15. 1 結膜のう<囊>内異物

T15. 8 外眼のその他の部位及び多部位における異物

涙点内異物

T15. 9 外眼における異物, 部位不明

- T16 耳内異物
Foreign body in ear
包含：
耳道
- T17 気道内異物
Foreign body in respiratory tract
包含：
異物による窒息
下記による窒息：
・食物(逆流(性))
・粘液<痰><phlegm>
液体又は吐物の誤えん<嚥><吸引> NOS
- T17. 0 副鼻腔内異物
- T17. 1 鼻腔内異物
鼻 NOS
- T17. 2 咽頭内異物
鼻咽頭
咽喉部<のど> NOS
- T17. 3 喉頭内異物
- T17. 4 気管内異物
- T17. 5 気管支内異物
- T17. 8 気道のその他の部位及び多部位における異物
細気管支
肺
- T17. 9 気道内異物, 部位不明
- T18 消化管内異物
Foreign body in alimentary tract
除外：
咽頭内異物(T17. 2)
- T18. 0 口腔内異物
- T18. 1 食道内異物
- T18. 2 胃内異物
- T18. 3 小腸内異物
- T18. 4 大腸内異物
- T18. 5 肛門及び直腸内異物
直腸S状結腸(接合<移行>部)

- T18. 8 消化管のその他の部位及び多部位における異物
- T18. 9 消化管内異物, 部位不明
消化器系 NOS
異物のえん<嚥>下 NOS
- T19 尿路性器内異物
Foreign body in genitourinary tract
除外:
避妊具(子宮内)(腔):
・上記による機械的合併症(T83. 3)
・上記の存在(Z97. 5)
- T19. 0 尿道内異物
- T19. 1 膀胱内異物
- T19. 2 外陰及び腔内異物
- T19. 3 子宮内異物 [各部位]
- T19. 8 尿路性器のその他の部位及び多部位における異物
- T19. 9 尿路性器内異物, 部位不明

熱傷及び腐食(T20—T32)

Burns and corrosions

包含:

下記による熱傷(温熱性):

- ・電熱器具
- ・電気
- ・火炎
- ・摩擦
- ・高熱気体及び高熱ガス
- ・高温固体
- ・雷撃
- ・放射線

化学熱傷 [腐食] (外)(内)

熱湯傷<scalds>

除外:

温熱性<日焼け>紅斑 [皮膚炎] (L59. 0)

皮膚及び皮下組織の放射線(非電離及び電離)に関連する障害(L55—L59)

日焼け(L55.-)

体表面の熱傷及び腐食， 明示された部位 (T20—T25)

Burns and corrosions of external body surface, specified by site

包含:

下記の熱傷及び腐食:

- ・第1度 [紅斑]
- ・第2度 [水疱形成] [表皮欠損]
- ・第3度 [深部組織え<壊>死] [皮膚全層欠損]

T20 頭部及び頸部の熱傷及び腐食

Burn and corrosion of head and neck

包含:

耳 [各部位]

顔面， 頭部及び頸部のその他の部位を伴う眼

口唇

鼻(中隔)

頭皮 [各部位]

側頭(部)

除外:

熱傷及び腐食:

- ・眼及び付属器に限局するもの(T26.-)
- ・口腔及び咽頭(T28.-)

T20. 0 頭部及び頸部の程度不明の熱傷

T20. 1 頭部及び頸部の第1度熱傷

T20. 2 頭部及び頸部の第2度熱傷

T20. 3 頭部及び頸部の第3度熱傷

T20. 4 頭部及び頸部の程度不明の腐食

T20. 5 頭部及び頸部の第1度腐食

T20. 6 頭部及び頸部の第2度腐食

T20. 7 頭部及び頸部の第3度腐食

T21 体幹の熱傷及び腐食

Burn and corrosion of trunk

包含:

腹壁

肛門

背 [各部位]

乳房
殿部
胸壁
側腹部
そけい<鼠径>(部)
肩甲間部
(大)(小)陰唇
陰茎
会陰
陰のう<囊>
精巣<睾丸>
外陰

除外:

熱傷及び腐食:

- ・腋窩(T22.-)
- ・肩甲部(T22.-)

- T21. 0 体幹の程度不明の熱傷
T21. 1 体幹の第1度熱傷
T21. 2 体幹の第2度熱傷
T21. 3 体幹の第3度熱傷
T21. 4 体幹の程度不明の腐食
T21. 5 体幹の第1度腐食
T21. 6 体幹の第2度腐食
T21. 7 体幹の第3度腐食
T22 肩及び上肢の熱傷及び腐食, 手首及び手を除く

Burn and corrosion of shoulder and upper limb, except wrist and hand

包含:

腕 [各部位, 手首及び手のみのものを除く]

腋窩

肩甲部

除外:

熱傷及び腐食:

- ・肩甲間部(T21.-)
- ・手首及び手のみ(T23.-)

- T22. 0 肩及び上肢の程度不明の熱傷, 手首及び手を除く
T22. 1 肩及び上肢の第1度熱傷, 手首及び手を除く

- T22. 2 肩及び上肢の第2度熱傷, 手首及び手を除く
T22. 3 肩及び上肢の第3度熱傷, 手首及び手を除く
T22. 4 肩及び上肢の程度不明の腐食, 手首及び手を除く
T22. 5 肩及び上肢の第1度腐食, 手首及び手を除く
T22. 6 肩及び上肢の第2度腐食, 手首及び手を除く
T22. 7 肩及び上肢の第3度腐食, 手首及び手を除く
T23 手首及び手の熱傷及び腐食
Burn and corrosion of wrist and hand
包含:
指(爪)
手掌
母指(爪)
T23. 0 手首及び手の程度不明の熱傷
T23. 1 手首及び手の第1度熱傷
T23. 2 手首及び手の第2度熱傷
T23. 3 手首及び手の第3度熱傷
T23. 4 手首及び手の程度不明の腐食
T23. 5 手首及び手の第1度腐食
T23. 6 手首及び手の第2度腐食
T23. 7 手首及び手の第3度腐食
T24 股関節部及び下肢の熱傷及び腐食, 足首及び足を除く
Burn and corrosion of hip and lower limb, except ankle and foot
包含:
脚 [各部位, 足首及び足のみのものを除く]
除外:
足首及び足のみの熱傷及び腐食(T25.-)
T24. 0 股関節部及び下肢の程度不明の熱傷, 足首及び足を除く
T24. 1 股関節部及び下肢の第1度熱傷, 足首及び足を除く
T24. 2 股関節部及び下肢の第2度熱傷, 足首及び足を除く
T24. 3 股関節部及び下肢の第3度熱傷, 足首及び足を除く
T24. 4 股関節部及び下肢の程度不明の腐食, 足首及び足を除く
T24. 5 股関節部及び下肢の第1度腐食, 足首及び足を除く
T24. 6 股関節部及び下肢の第2度腐食, 足首及び足を除く
T24. 7 股関節部及び下肢の第3度腐食, 足首及び足を除く
T25 足首及び足の熱傷及び腐食
Burn and corrosion of ankle and foot

包含：

趾<足ゆび>

- T25. 0 足首及び足の程度不明の熱傷
- T25. 1 足首及び足の第1度熱傷
- T25. 2 足首及び足の第2度熱傷
- T25. 3 足首及び足の第3度熱傷
- T25. 4 足首及び足の程度不明の腐食
- T25. 5 足首及び足の第1度腐食
- T25. 6 足首及び足の第2度腐食
- T25. 7 足首及び足の第3度腐食

眼及び内臓に限局する熱傷及び腐食(T26—T28)

Burns and corrosions confined to eye and internal organs

- T26 眼及び付属器に限局する熱傷及び腐食
Burn and corrosion confined to eye and adnexa
- T26. 0 眼瞼及び眼球周囲の熱傷
- T26. 1 角膜及び結膜のう<囊>の熱傷
- T26. 2 眼球破裂及び破壊を伴う熱傷
- T26. 3 眼及び付属器のその他の部位の熱傷
- T26. 4 眼及び付属器の熱傷， 部位不明
- T26. 5 眼瞼及び眼球周囲の腐食
- T26. 6 角膜及び結膜のう<囊>の腐食
- T26. 7 眼球破裂及び破壊を伴う腐食
- T26. 8 眼及び付属器のその他の部位の腐食
- T26. 9 眼及び付属器の腐食， 部位不明
- T27 気道の熱傷及び腐食

Burn and corrosion of respiratory tract

- T27. 0 喉頭及び気管の熱傷
- T27. 1 喉頭及び気管の熱傷， 肺の熱傷を伴うもの

除外：

爆発損傷症候群(T70. 8)

- T27. 2 気道のその他の部位の熱傷
胸腔
- T27. 3 気道の熱傷， 部位不明
- T27. 4 喉頭及び気管の腐食

- T27. 5 喉頭及び気管の腐食, 肺の腐食を伴うもの
- T27. 6 気道のその他の部位の腐食
- T27. 7 気道の腐食, 部位不明
- T28 その他の内臓の熱傷及び腐食
Burn and corrosion of other internal organs
- T28. 0 口腔及び咽頭の熱傷
- T28. 1 食道の熱傷
- T28. 2 消化管のその他の部位の熱傷
- T28. 3 内部腎尿路生殖器の熱傷
- T28. 4 その他及び詳細不明の内臓の熱傷
- T28. 5 口腔及び咽頭の腐食
- T28. 6 食道の腐食
- T28. 7 消化管のその他の部位の腐食
- T28. 8 内部腎尿路生殖器の腐食
- T28. 9 その他及び詳細不明の内臓の腐食

多部位及び部位不明の熱傷及び腐食 (T29—T32)

Burns and corrosions of multiple and unspecified body regions

- T29 多部位の熱傷及び腐食
Burns and corrosions of multiple body regions
包含:
T20—T28 の2項目以上に分類される熱傷及び腐食
- T29. 0 多部位の熱傷, 程度不明
多発性熱傷 NOS
- T29. 1 多部位の熱傷, 第1度以下と記載されたもの
- T29. 2 多部位の熱傷, 第2度以下と記載されたもの
- T29. 3 多部位の熱傷, 少なくとも1か所が第3度と記載されたもの
- T29. 4 多部位の腐食, 程度不明
多発性腐食 NOS
- T29. 5 多部位の腐食, 第1度以下と記載されたもの
- T29. 6 多部位の腐食, 第2度以下と記載されたもの
- T29. 7 多部位の腐食, 少なくとも1か所が第3度と記載されたもの
- T30 熱傷及び腐食, 部位不明
Burn and corrosion, body region unspecified
除外:

傷害された体表面積の記述のある熱傷及び腐食(T31-T32)

T30. 0 部位不明の熱傷, 程度不明

熱傷 NOS

T30. 1 第1度熱傷, 部位不明

第1度熱傷 NOS

T30. 2 第2度熱傷, 部位不明

第2度熱傷 NOS

T30. 3 第3度熱傷, 部位不明

第3度熱傷 NOS

T30. 4 部位不明の腐食, 程度不明

腐食 NOS

T30. 5 第1度腐食, 部位不明

第1度腐食 NOS

T30. 6 第2度腐食, 部位不明

第2度腐食 NOS

T30. 7 第3度腐食, 部位不明

第3度腐食 NOS

T31 傷害された体表面積による熱傷分類

Burns classified according to extent of body surface involved

注:本項目は熱傷部位が不明な場合のみ, 一次コードとして使用する。また, 部位が明示されている場合は, 必要に応じて項目T20-T25 又はT29 とともに補助コードとして使用する。

T31. 0 体表面積 10%未満の熱傷

T31. 1 体表面積 10-19%の熱傷

T31. 2 体表面積 20-29%の熱傷

T31. 3 体表面積 30-39%の熱傷

T31. 4 体表面積 40-49%の熱傷

T31. 5 体表面積 50-59%の熱傷

T31. 6 体表面積 60-69%の熱傷

T31. 7 体表面積 70-79%の熱傷

T31. 8 体表面積 80-89%の熱傷

T31. 9 体表面積 90%以上の熱傷

T32 傷害された体表面積による腐食分類

Corrosions classified according to extent of body surface involved

注:本項目は腐食部位が不明な場合のみ, 一次コードとして使用する。また, 部位が明示されている場合は, 必要に応じて項目T20-T25 又はT29 とともに補助コードとして

使用する。

- T32. 0 体表面積 10%未満の腐食
- T32. 1 体表面積 10—19%の腐食
- T32. 2 体表面積 20—29%の腐食
- T32. 3 体表面積 30—39%の腐食
- T32. 4 体表面積 40—49%の腐食
- T32. 5 体表面積 50—59%の腐食
- T32. 6 体表面積 60—69%の腐食
- T32. 7 体表面積 70—79%の腐食
- T32. 8 体表面積 80—89%の腐食
- T32. 9 体表面積 90%以上の腐食

凍傷 (T33—T35)

Frostbite

除外:

低体温及び低温環境のその他の作用 (T68—T69)

T33 表在性凍傷

Superficial frostbite

包含:

凍傷, 皮膚層の部分的喪失を伴うもの

除外:

多部位の表在性凍傷 (T35. 0)

- T33. 0 頭部の表在性凍傷
- T33. 1 頸部の表在性凍傷
- T33. 2 胸部<郭>の表在性凍傷
- T33. 3 腹壁, 下背部及び骨盤部の表在性凍傷
- T33. 4 腕の表在性凍傷

除外:

手首及び手のみの表在性凍傷 (T33. 5)

- T33. 5 手首及び手の表在性凍傷
- T33. 6 股関節部及び大腿の表在性凍傷
- T33. 7 膝及び下腿の表在性凍傷

除外:

足首及び足のみの表在性凍傷 (T33. 8)

- T33. 8 足首及び足の表在性凍傷

- T33. 9 その他及び部位不明の表在性凍傷
表在性凍傷：
・NOS
・脚 NOS
・体幹 NOS
- T34 組織え<壊>死を伴う凍傷
Frostbite with tissue necrosis
除外：
多部位の組織え<壊>死を伴う凍傷(T35. 1)
- T34. 0 頭部の組織え<壊>死を伴う凍傷
- T34. 1 頸部の組織え<壊>死を伴う凍傷
- T34. 2 胸部<郭>の組織え<壊>死を伴う凍傷
- T34. 3 腹壁， 下背部及び骨盤部の組織え<壊>死を伴う凍傷
- T34. 4 腕の組織え<壊>死を伴う凍傷
除外：
手首及び手のみの組織え<壊>死を伴う凍傷(T34. 5)
- T34. 5 手首及び手の組織え<壊>死を伴う凍傷
- T34. 6 股関節部及び大腿の組織え<壊>死を伴う凍傷
- T34. 7 膝及び下腿の組織え<壊>死を伴う凍傷
除外：
足首及び足のみの組織え<壊>死を伴う凍傷(T34. 8)
- T34. 8 足首及び足の組織え<壊>死を伴う凍傷
- T34. 9 その他及び部位不明の組織え<壊>死を伴う凍傷
組織え<壊>死を伴う凍傷：
・NOS
・脚 NOS
・体幹 NOS
- T35 多部位の凍傷及び詳細不明の凍傷
Frostbite involving multiple body regions and unspecified frostbite
- T35. 0 多部位の表在性凍傷
多発性表在性凍傷 NOS
- T35. 1 多部位の組織え<壊>死を伴う凍傷
組織え<壊>死を伴う多発性凍傷 NOS
- T35. 2 頭部及び頸部の詳細不明の凍傷
- T35. 3 胸部<郭>， 腹部， 下背部及び骨盤部の詳細不明の凍傷
体幹の凍傷 NOS

- T35. 4 上肢の詳細不明の凍傷
- T35. 5 下肢の詳細不明の凍傷
- T35. 6 多部位の詳細不明の凍傷
多発性凍傷 NOS
- T35. 7 詳細不明の凍傷, 部位不明
凍傷 NOS

薬物, 薬剤及び生物学的製剤による中毒 (T36—T50)

Poisoning by drugs, medicaments and biological substances

包含:

過量投与

過失による誤った薬物の摂取又は投与

除外:

依存を生じない物質の乱用 (F55)

適正な薬物が適正に投与された場合の有害作用 [過敏症, 反応など] は,
下記のような有害作用の性質により分類する:

- ・アスピリン胃炎 (K29.-)
- ・血液障害 (D50—D76)
- ・皮膚炎:
 - ・接触 (L23—L25)
 - ・摂取物質によるもの (L27.-)
- ・腎症<ネフロパシー> (N14. 0—N14. 2)
- ・薬物による詳細不明の有害作用 (T88. 7)

酩酊<inebration>を意味する中毒<intoxication> (F10—F19)

胎児及び新生児に影響する薬物反応及び中毒 (P00—P96)

病的薬物中毒 (F10—F19)

- T36 全身性抗生物質による中毒

Poisoning by systemic antibiotics

除外:

抗生物質:

- ・抗腫瘍性 (T45. 1)
- ・局所に適用するもの NEC (T49. 0)
- ・下記の局所に使用するもの:
 - ・耳鼻咽喉科用 (T49. 6)
 - ・眼科用 (T49. 5)

- T36. 0 ペニシリン系
- T36. 1 セファロスポリン系及びその他のベータラクタム系抗生物質
- T36. 2 クロラムフェニコール系
- T36. 3 マクロライド系
- T36. 4 テトラサイクリン系
- T36. 5 アミノグリコシド系
 streptomycin
- T36. 6 リファマイシン系
- T36. 7 全身性抗真菌性抗生物質
- T36. 8 その他の全身性抗生物質
- T36. 9 全身性抗生物質, 詳細不明
- T37 その他の全身性抗感染薬及び抗寄生虫薬による中毒
Poisoning by other systemic anti-infectives and antiparasitics
除外:
 抗感染薬:
 ・局所に適用するもの NEC(T49. 0)
 ・下記の局所に使用するもの:
 ・耳鼻咽喉科用(T49. 6)
 ・眼科用(T49. 5)
- T37. 0 サルファ剤
- T37. 1 抗ミコバクテリア薬
除外:
 リファマイシン系(T36. 6)
 streptomycin(T36. 5)
- T37. 2 抗マラリア薬及びその他の血液寄生性原虫類に作用する薬物
除外:
 hidroksikvinalin誘導体(T37. 8)
- T37. 3 その他の抗原虫薬
- T37. 4 駆虫薬
- T37. 5 抗ウイルス薬
除外:
 amantadine(T42. 8)
 sitaraabin(T45. 1)
- T37. 8 その他の明示された全身性抗感染薬及び抗寄生虫薬
 hidroksikvinalin誘導体
除外:

抗マラリア薬(T37. 2)

- T37. 9 全身性抗感染薬及び抗寄生虫薬, 詳細不明
- T38 ホルモン類, その合成代替薬及び拮抗薬による中毒, 他に分類されないもの
Poisoning by hormones and their synthetic substitutes and antagonists, not elsewhere classified
除外:
ミネラル<鉱質>コルチコイド類及びその拮抗薬(T50. 0)
子宮収縮ホルモン類(T48. 0)
副甲状腺<上皮小体>ホルモン類及びその誘導体(T50. 9)
- T38. 0 グルコ<糖質>コルチコイド類及びその合成類似薬
除外:
グルコ<糖質>コルチコイド類, 局所用(T49.-)
- T38. 1 甲状腺ホルモン類及びその代替薬
- T38. 2 抗甲状腺薬
- T38. 3 インスリン及び経口血糖降下薬 [抗糖尿病薬]
- T38. 4 経口避妊薬
単独及び複合製剤
- T38. 5 その他の卵胞ホルモン類及び黄体ホルモン類
混合物及びその代替薬
- T38. 6 抗性腺刺激ホルモン類, 抗卵胞ホルモン類, 抗男性ホルモン類, 他に分類されないもの
タモキシフェン
- T38. 7 男性ホルモン類及びタンパク<蛋白>同化作用薬
- T38. 8 その他及び詳細不明のホルモン類及びその合成代替薬
(脳)下垂体前葉ホルモン類
- T38. 9 その他及び詳細不明のホルモン拮抗薬
- T39 非オピオイド系鎮痛薬, 解熱薬及び抗リウマチ薬による中毒
Poisoning by nonopioid analgesics, antipyretics and antirheumatics
- T39. 0 サリチル酸誘導体
- T39. 1 4-アミノフェノール誘導体
- T39. 2 ピラゾロン誘導体
- T39. 3 その他の非ステロイド系抗炎症薬 [NSAID]
- T39. 4 抗リウマチ薬, 他に分類されないもの
除外:
グルコ<糖質>コルチコイド類(T38. 0)
サリチル酸誘導体(T39. 0)

- T39. 8 その他の非オピオイド系鎮痛薬及び解熱薬, 他に分類されないもの
- T39. 9 非オピオイド系鎮痛薬, 解熱薬及び抗リウマチ薬, 詳細不明
- T40 麻薬及び精神変容薬 [幻覚発現薬] による中毒
Poisoning by narcotics and psychodysleptics [hallucinogens]
除外:
 酩酊<inebration>を意味する中毒<intoxication> (F10—F19)
- T40. 0 アヘン
- T40. 1 ヘロイン
- T40. 2 その他のオピオイド類<アヘン関連麻薬>
 コデイン
 モルヒネ
- T40. 3 メタドン
- T40. 4 その他の合成麻薬
 ペチジン
- T40. 5 コカイン
- T40. 6 その他及び詳細不明の麻薬
- T40. 7 大麻(誘導体)
- T40. 8 リゼルギド [LSD]
- T40. 9 その他及び詳細不明の精神変容薬 [幻覚発現薬]
 メスカリン
 サイロシン<Psilocin>
 サイロシビン<Psilocybine>
- T41 麻酔薬及び治療用ガス類による中毒
Poisoning by anaesthetics and therapeutic gases
除外:
 ベンゾジアゼピン類(T42. 4)
 コカイン(T40. 5)
 オピオイド類<アヘン関連麻薬> (T40. 0—T40. 2)
- T41. 0 吸入麻酔薬
除外:
 酸素(T41. 5)
- T41. 1 静脈麻酔薬
 チオバルビツレート
- T41. 2 その他及び詳細不明の全身麻酔薬
- T41. 3 局所麻酔薬
- T41. 4 麻酔薬, 詳細不明

- T41. 5 治療用ガス類
二酸化炭素
酸素
- T42 抗てんかん薬, 鎮静・催眠薬及び抗パーキンソン病薬による中毒
Poisoning by antiepileptic, sedative-hypnotic and antiparkinsonism drugs
除外:
酩酊<inebration>を意味する中毒<intoxication> (F10-F19)
- T42. 0 ヒダントイン誘導体
- T42. 1 イミノスチルベン類
カルバマゼピン
- T42. 2 コハク酸イミド類及びオキサゾリジンジオン類
- T42. 3 バルビツレート
除外:
チオバルビツレート(T41. 1)
- T42. 4 ベンゾジアゼピン類
- T42. 5 抗てんかん薬の合剤, 他に分類されないもの
- T42. 6 その他の抗てんかん薬及び鎮静・催眠薬
メタカロン
バルプロ酸
除外:
カルバマゼピン(T42. 1)
- T42. 7 抗てんかん薬及び鎮静・催眠薬, 詳細不明
睡眠薬:
・水薬 }
・その他の剤型 } NOS
・錠剤 }
- T42. 8 抗パーキンソン病薬及びその他の中枢性筋しく弛>緩薬
アマンタジン
- T43 向精神薬による中毒, 他に分類されないもの
Poisoning by psychotropic drugs, not elsewhere classified
除外:
食欲減退薬(T50. 5)
バルビツレート(T42. 3)
ベンゾジアゼピン類(T42. 4)
酩酊<inebration>を意味する中毒<intoxication> (F10-F19)
メタカロン(T42. 6)

精神変容薬 [幻覚発現薬] (T40. 7-T40. 9)

- T43. 0 三環系及び四環系抗うつ薬
- T43. 1 モノアミンオキシダーゼ阻害性抗うつ薬
- T43. 2 その他及び詳細不明の抗うつ薬
- T43. 3 フェノチアジン系抗精神病薬及び神経抑制薬
- T43. 4 ブチロフェノン系及びチオキサテン系神経抑制薬
- T43. 5 その他及び詳細不明の抗精神病薬及び神経抑制薬
- 除外：
ラウオルフィア<ローウオルフィア> (T46. 5)
- T43. 6 乱用される可能性のある興奮薬
- 除外：
コカイン(T40. 5)
- T43. 8 その他の向精神薬，他に分類されないもの
- T43. 9 向精神薬，詳細不明
- T44 主として自律神経系に作用する薬物による中毒
Poisoning by drugs primarily affecting the autonomic nervous system
- T44. 0 コリンエステラーゼ阻害薬
- T44. 1 その他の副交感神経興奮薬 [コリン作動薬]
- T44. 2 神経節遮断薬，他に分類されないもの
- T44. 3 その他の副交感神経遮断薬 [抗コリン及び抗ムスカリン作動薬] 及び鎮
けい<痙>薬，他に分類されないもの
パパペリン
- T44. 4 アルファアドレナリン受容体作動性を主とする薬，他に分類されないもの
メタラミノール
- T44. 5 ベータアドレナリン受容体作動性を主とする薬，他に分類されないもの
- 除外：
喘息治療に使用されるベータアドレナリン受容体作動薬(T48. 6)
- T44. 6 アルファアドレナリン受容体拮抗薬，他に分類されないもの
- 除外：
麦角アルカロイド(T48. 0)
- T44. 7 ベータアドレナリン受容体拮抗薬，他に分類されないもの
- T44. 8 中枢作動性及びアドレナリン作動性神経遮断薬，他に分類されないもの
- 除外：
クロニジン(T46. 5)
グアネチジン(T46. 5)
- T44. 9 主として自律神経系に作用するその他及び詳細不明の薬物

- アルファアドレナリン受容体及びベータアドレナリン受容体の両者に作動する
薬物
- T45 主として全身及び血液に作用する薬物による中毒，他に分類されないもの
Poisoning by primarily systemic and haematological agents, not elsewhere classified
- T45. 0 抗アレルギー薬及び制吐薬
除外：
フェノチアジン系神経抑制薬(T43. 3)
- T45. 1 抗腫瘍薬及び免疫抑制薬
抗腫瘍性抗生物質
シタラピン
除外：
タモキシフェン(T38. 6)
- T45. 2 ビタミン類，他に分類されないもの
除外：
ニコチン酸(誘導体)(T46. 7)
ビタミンK(T45. 7)
- T45. 3 酵素類，他に分類されないもの
- T45. 4 鉄剤及びその化合物
- T45. 5 抗血液凝固薬
- T45. 6 血栓溶解薬
- T45. 7 血液凝固薬，ビタミンK及びその他の血液凝固薬
- T45. 8 主として全身及び血液に作用するその他の薬物
肝臓製剤及びその他の貧血治療薬
血液及び血液分画製剤
代用血漿
除外：
免疫グロブリン(T50. 9)
鉄剤(T45. 4)
- T45. 9 主として全身及び血液に作用する薬物，詳細不明
- T46 主として心血管系に作用する薬物による中毒
Poisoning by agents primarily affecting the cardiovascular system
除外：
メタラミノール(T44. 4)
- T46. 0 強心配糖体及び類似作用薬
- T46. 1 カルシウム拮抗薬

- T46. 2 その他の抗不整脈薬，他に分類されないもの
除外：
ベータアドレナリン受容体拮抗薬(T44. 7)
- T46. 3 冠血管拡張薬，他に分類されないもの
ジピリダモール
除外：
ベータアドレナリン受容体拮抗薬(T44. 7)
カルシウム拮抗薬(T46. 1)
- T46. 4 アンギオテンシン変換酵素阻害薬
- T46. 5 その他の血圧降下薬，他に分類されないもの
クロニジン
グアネチジン
ラウオルフィア<ローウオルフィア>
除外：
ベータアドレナリン受容体拮抗薬(T44. 7)
カルシウム拮抗薬(T46. 1)
利尿薬(T50. 0—T50. 2)
- T46. 6 抗脂血薬及び動脈硬化治療薬
- T46. 7 末梢血管拡張薬
ニコチン酸(誘導体)
除外：
パパペリン(T44. 3)
- T46. 8 静脈瘤治療薬，硬化薬を含む
- T46. 9 主として心血管系に作用するその他及び詳細不明の薬物
- T47 主として消化器系に作用する薬物による中毒
Poisoning by agents primarily affecting the gastrointestinal system
- T47. 0 ヒスタミンH₂受容体拮抗薬
- T47. 1 その他の制酸薬及び胃液分泌抑制薬
- T47. 2 刺激性緩下薬
- T47. 3 塩類及び浸透圧性緩下薬
- T47. 4 その他の緩下薬
腸し<弛>緩薬
- T47. 5 消化薬
- T47. 6 止しゃ薬
除外：
全身性抗生物質及びその他の抗感染薬(T36—T37)

- T47. 7 催吐薬
- T47. 8 主として消化器系に作用するその他の薬物
- T47. 9 主として消化器系に作用する薬物, 詳細不明
- T48 主として平滑筋, 骨格筋及び呼吸器系に作用する薬物による中毒
Poisoning by agents primarily acting on smooth and skeletal muscles and the respiratory system
- T48. 0 子宮収縮薬
除外:
 卵胞ホルモン類, 黄体ホルモン類及びその拮抗薬(T38. 4-T38. 6)
- T48. 1 骨格筋しく弛>緩薬 [神経筋遮断薬]
- T48. 2 主として筋肉に作用するその他及び詳細不明の薬物
- T48. 3 鎮咳薬
- T48. 4 去痰薬
- T48. 5 抗感冒薬
- T48. 6 抗喘息薬, 他に分類されないもの
 喘息治療に使用されるベータアドレナリン受容体作動薬
 サルブタモール
除外:
 喘息治療に使用されないベータアドレナリン受容体作動薬(T44. 5)
 (脳)下垂体前葉ホルモン類(T38. 8)
- T48. 7 主として呼吸器系に作用するその他及び詳細不明の薬物
- T49 主として皮膚及び粘膜に作用する局所用薬物, 眼科用薬, 耳鼻咽喉科用薬及び歯科用薬による中毒
Poisoning by topical agents primarily affecting skin and mucous membrane and by ophthalmological, otorhinolaryngological and dental drugs
包含:
 グルコ<糖質>コルチコイド類, 局所用
- T49. 0 局所に適用する抗真菌薬, 抗感染薬及び抗炎症薬, 他に分類されないもの
- T49. 1 止痒薬
- T49. 2 局所に適用する収れん<斂>薬及び界面活性剤
- T49. 3 皮膚軟化薬, 粘滑薬及び保護薬
- T49. 4 角質溶解剤, 角質形成薬並びにその他の毛髪治療薬及び製剤
- T49. 5 眼科用薬及び製剤
 眼科用抗感染薬
- T49. 6 耳鼻咽喉科用薬及び製剤
 耳鼻咽喉科用抗感染薬

- T49. 7 歯科用薬, 局所用
- T49. 8 その他の局所用薬
 - 殺精子薬
- T49. 9 局所用薬, 詳細不明
- T50 利尿薬, その他及び詳細不明の薬物, 薬剤及び生物学的製剤による中毒
Poisoning by diuretics and other and unspecified drugs, medicaments and biological substances
- T50. 0 ミネラル<鈣質>コルチコイド類及びその拮抗薬
- T50. 1 ループ [high-ceiling] 利尿薬
- T50. 2 炭酸脱水酵素阻害薬, ベンゾチアジアジン誘導体及びその他の利尿薬
- T50. 3 電解質, カロリー及び水分平衡薬
 - 経口的再水和<rehydration>塩類<経口補水塩類>
- T50. 4 尿酸代謝に作用する薬物
- T50. 5 食欲減退薬
- T50. 6 解毒薬及びキレート剤, 他に分類されないもの
 - 嫌酒薬
- T50. 7 覚せい剤及びオピオイド<アヘン関連麻薬>受容体拮抗薬
- T50. 8 診断用薬
- T50. 9 その他及び詳細不明の薬物, 薬剤及び生物学的製剤
 - 酸剤
 - 制酸剤
 - 免疫グロブリン
 - 免疫製剤
 - 向脂肪薬<lipotropic drugs>
 - 副甲状腺<上皮小体>ホルモン類及びその誘導体

薬用を主としない物質の毒作用 (T51—T65)

Toxic effects of substances chiefly nonmedicinal as to source

除外:

- 腐食性物質 (T20—T32)
- 他に分類される局所的毒作用 (A00—R99)
- 外的因子による呼吸器の病態 (J60—J70)

- T51 アルコールの毒作用
Toxic effect of alcohol
- T51. 0 エタノール

- エチルアルコール
- 除外：
 急性アルコール酩酊又は“二日酔い”の作用(F10. 0)
 酩酊(F10. 0)
 病的酩酊(F10. 0)
- T51. 1 メタノール
 メチルアルコール
- T51. 2 2-プロパノール
 イソプロピルアルコール
- T51. 3 フーゼル油
 アルコール：
 ・アミル
 ・ブチル [1-ブタノール]
 ・プロピル [1-プロパノール]
- T51. 8 その他のアルコール類
- T51. 9 アルコール, 詳細不明
- T52 有機溶剤の毒作用
 Toxic effect of organic solvents
- 除外：
 脂肪族及び芳香族炭化水素のハロゲン誘導体(T53.-)
- T52. 0 石油製品
 ガソリン
 ケロシン [パラフィン油]
 パラフィンワックス
 石油エーテル
 ナフサ
 石油スピリット<精製油>
- T52. 1 ベンゼン
 除外：
 ベンゼンの同族体(T52. 2)
 ベンゼン及びその同族体のニトロ誘導体及びアミノ誘導体(T65. 3)
- T52. 2 ベンゼンの同族体
 トルエン [メチルベンゼン]
 キシレン [ジメチルベンゼン]
- T52. 3 グリコール類
- T52. 4 ケトン類

- T52. 8 その他の有機溶剤
- T52. 9 有機溶剤, 詳細不明
- T53 脂肪族及び芳香族炭化水素のハロゲン誘導体の毒作用
Toxic effect of halogen derivatives of aliphatic and aromatic hydrocarbons
- T53. 0 四塩化炭素
テトラクロロメタン
- T53. 1 クロロホルム
トリクロロメタン
- T53. 2 トリクロロエチレン
三塩化エチレン
- T53. 3 テトラクロロエチレン
過塩化エチレン
四塩化エチレン
- T53. 4 ジクロロメタン
- T53. 5 クロロフルオロカーボン類
- T53. 6 脂肪族炭化水素のその他のハロゲン誘導体
- T53. 7 芳香族炭化水素のその他のハロゲン誘導体
- T53. 9 脂肪族及び芳香族炭化水素のハロゲン誘導体, 詳細不明
- T54 腐食性物質の毒作用
Toxic effect of corrosive substances
- T54. 0 フェノール及びフェノール同族体
- T54. 1 その他の腐食性有機化合物
- T54. 2 腐食性の酸類及び酸類似物質
塩酸
硫酸
- T54. 3 腐食性のアルカリ類及びアルカリ類似物質
水酸化カリウム
水酸化ナトリウム
- T54. 9 腐食性物質, 詳細不明
- T55 石鹼及び洗剤の毒作用
Toxic effect of soaps and detergents
- T56 金属の毒作用
Toxic effect of metals
包含:
金属のフューム及び蒸気
すべての発生源からの金属, 薬用を除く

除外:

砒素及びその化合物(T57. 0)

マンガン及びその化合物(T57. 2)

- T56. 0 鉛及びその化合物
- T56. 1 水銀及びその化合物
- T56. 2 クロム及びその化合物
- T56. 3 カドミウム及びその化合物
- T56. 4 銅及びその化合物
- T56. 5 亜鉛及びその化合物
- T56. 6 錫及びその化合物
- T56. 7 ベリリウム及びその化合物
- T56. 8 その他の金属
 - タリウム
- T56. 9 金属, 詳細不明
- T57 その他の無機物質の毒作用
 - Toxic effect of other inorganic substances
- T57. 0 砒素及びその化合物
- T57. 1 燐及びその化合物
 - 除外:
 - 有機燐系殺虫剤(T60. 0)
- T57. 2 マンガン及びその化合物
- T57. 3 シアン化水素
- T57. 8 その他の明示された無機物質
- T57. 9 無機物質, 詳細不明
- T58 一酸化炭素の毒作用
 - Toxic effect of carbon monoxide
 - 包含:
 - すべての発生源からのもの
- T59 その他の気体, フューム及び蒸気の毒作用
 - Toxic effect of other gases, fumes and vapours
 - 包含:
 - エアゾール噴射剤
 - 除外:
 - クロロフルオロカーボン類(T53. 5)
- T59. 0 窒素酸化物
- T59. 1 二酸化イオウ

- T59. 2 ホルムアルデヒド
- T59. 3 催涙性の気体
催涙ガス
- T59. 4 塩素ガス
- T59. 5 フッ素ガス及びフッ化水素
- T59. 6 硫化水素
- T59. 7 二酸化炭素
- T59. 8 その他の明示された気体, フューム及び蒸気
- T59. 9 気体, フューム及び蒸気, 詳細不明
- T60 農薬の毒作用
Toxic effect of pesticides
包含:
木材用防腐剤
- T60. 0 有機燐及びカルバメート殺虫剤
- T60. 1 ハロゲン系殺虫剤
除外:
塩素化炭化水素(T53.-)
- T60. 2 その他の殺虫剤
- T60. 3 除草剤及び防黴剤
- T60. 4 殺鼠剤
除外:
ストリキニーネ及びその塩類(T65. 1)
- T60. 8 その他の農薬
- T60. 9 農薬, 詳細不明
- T61 海産食品として摂取された有害物質の毒作用
Toxic effect of noxious substances eaten as seafood
除外:
食物アレルギー反応, 下記のようなもの:
・有害食物の反応によるアナフィラキシーショック(T78. 0)
・皮膚炎(L23. 6, L25. 4, L27. 2)
・胃腸炎(非感染性)(K52.-)
細菌性食中毒(A05.-)
食物汚染物質による毒作用, 下記のようなもの:
・アフラトキシン及びその他の真菌毒素<マイコトキシン>(T64)
・シアン化物(T65. 0)
・シアン化水素(T57. 3)

- ・水銀(T56. 1)
- T61. 0 シグワテラ<Ciguatera>魚中毒
- T61. 1 スコンブロイド<Scombroid>魚中毒
 - ヒスタミン様症候群
- T61. 2 その他の魚介類中毒
- T61. 8 その他の海産食品の毒作用
- T61. 9 詳細不明の海産食品の毒作用
- T62 食物として摂取されたその他の有害物質による毒作用
 - Toxic effect of other noxious substances eaten as food
 - 除外：
 - 食物アレルギー反応， 下記のようなもの：
 - ・有害食物の反応によるアナフィラキシーショック(T78. 0)
 - ・皮膚炎(L23. 6, L25. 4, L27. 2)
 - ・胃腸炎(K52.-)
 - 細菌性食中毒(A05.-)
 - 食物汚染物質による毒作用， 下記のようなもの：
 - ・アフラトキシン及びその他の真菌毒素<マイコトキシン>(T64)
 - ・シアン化物(T65. 0)
 - ・シアン化水素(T57. 3)
 - ・水銀(T56. 1)
- T62. 0 摂取されたきのこ
- T62. 1 摂取された果実
- T62. 2 その他の摂取された植物(一部)
- T62. 8 食物として摂取されたその他の明示された有害物質
- T62. 9 食物として摂取された有害物質， 詳細不明
- T63 有毒動物との接触による毒作用
 - Toxic effect of contact with venomous animals
- T63. 0 ヘビ毒
 - 海ヘビ毒
- T63. 1 その他の爬虫類の毒
 - トカゲ毒
- T63. 2 サソリ毒
- T63. 3 クモ毒
- T63. 4 その他の節足動物の毒
 - 有毒昆虫による咬傷又は刺傷
- T63. 5 魚類との接触による毒作用

除外:

魚の摂取による中毒(T61. 0-T61. 2)

T63. 6 その他の海生動物との接触による毒作用

クラゲ

イソギンチャク

甲殻類

ヒトデ

除外:

甲殻類の摂取による中毒(T61. 2)

海へび毒(T63. 0)

T63. 8 その他の有毒動物との接触による毒作用

水陸両生動物の毒

T63. 9 詳細不明の有毒動物との接触による毒作用

T64 アフラトキシン及びその他の真菌毒素<マイコトキシン>による食物

汚染物質の毒作用

Toxic effect of aflatoxin and other mycotoxin food contaminants

T65 その他及び詳細不明の物質の毒作用

Toxic effect of other and unspecified substances

T65. 0 シアン化物

除外:

シアン化水素(T57. 3)

T65. 1 ストリキニーネ及びその塩類

T65. 2 タバコ及びニコチン

T65. 3 ベンゼン及びその同族体のニトロ誘導体及びアミノ誘導体

アニリン [ベンゼナミン]

ニトロベンゼン

トリニトロトルエン

T65. 4 二硫化炭素

T65. 5 ニトログリセリン及びその他の硝酸エステル

1, 2, 3-プロパントリオール トリニトレート

T65. 6 塗料及び染料, 他に分類されないもの

T65. 8 その他の明示された物質の毒作用

T65. 9 詳細不明の物質の毒作用

中毒 NOS

外因のその他及び詳細不明の作用(T66-T78)

Other and unspecified effects of external causes

- T66 放射線の作用, 詳細不明
Unspecified effects of radiation
包含:
放射線宿酔
除外:
下記のような明示された放射線の有害作用:
・熱傷(T20-T31)
・白血病(C91-C95)
・放射線による:
・胃腸炎及び結腸炎(K52. 0)
・肺臓炎(J70. 0)
・皮膚及び皮下組織の関連障害(L55-L59)
・日焼け(L55.-))
- T67 熱及び光線の作用
Effects of heat and light
除外:
熱傷(T20-T31)
温熱性<日焼け>紅斑 [皮膚炎] (L59. 0)
麻酔による悪性高熱<体温>(症)(T88. 3)
皮膚及び皮下組織の放射線関連障害(L55-L59)
日焼け(L55.-)
熱による汗腺の障害(L74-L75)
- T67. 0 熱射病及び日射病
熱卒中
熱性発熱
日射病
熱射病
- T67. 1 熱性失神
熱(性)虚脱
- T67. 2 熱(性)けいれん<痙攣>
- T67. 3 日射病, 無汗性
水分喪失による熱ばて
除外:
塩分喪失による日射病(T67. 4)

- T67. 4 塩分喪失による日射病
塩分(及び水分)喪失による熱ばて
- T67. 5 日射病, 詳細不明
熱ばて NOS
- T67. 6 熱疲労, 一過性
- T67. 7 熱性浮腫
- T67. 8 熱及び光線のその他の作用
- T67. 9 熱及び光線の作用, 詳細不明
- T68 低体温(症)
Hypothermia
包含:
不慮の低体温(症)
除外:
凍傷(T33-T35)
低体温(症):
・麻酔に続発するもの(T88. 5)
・新生児(P80.-)
・低温環境に関連しないもの(R68. 0)
- T69 低温のその他の作用
Other effects of reduced temperature
除外:
凍傷(T33-T35)
- T69. 0 浸水した手及び足
塹壕足<trench foot>
- T69. 1 凍瘡<しもやけ>
- T69. 8 低温のその他の明示された作用
- T69. 9 低温の作用, 詳細不明
- T70 気圧又は水圧の作用
Effects of air pressure and water pressure
- T70. 0 耳気圧外傷
気圧性中耳炎
耳への大気圧又は水圧の変化の作用
- T70. 1 副鼻腔の気圧性外傷
気圧性副鼻腔炎
副鼻腔への大気圧の変化の作用
- T70. 2 高所のその他及び詳細不明の作用

アルプス病
高所での無酸素症
気圧性外傷 NOS
気圧障害
高山病

除外:

高所での赤血球増加症<多血症>(D75. 1)

- T70. 3 潜函病<減圧病>
加圧大気による疾患
潜水夫麻痺
- T70. 4 高水圧の作用
ジェット噴流による外傷(工業性)
- T70. 8 気圧及び水圧のその他の作用
爆発損傷症候群
- T70. 9 気圧及び水圧の作用, 詳細不明
- T71 窒息

Asphyxiation

包含:

窒息(絞扼による):

- ※ ・鼻口部閉塞によるもの
- ※ ・頸部圧迫によるもの
- ※ ・胸部圧迫によるもの
- ※ ・その他

下記による全身性酸素欠乏:

- ・外気中の低酸素濃度
- ・機械的呼吸圧迫

除外:

高所での無酸素症(T70. 2)

下記による窒息:

- ・一酸化炭素(T58)
- ・食物又は異物の誤えん<嚥><吸引>(T17.-)
- ・その他の気体, フェーム及び蒸気(T59.-)

下記における呼吸窮<促>迫:

- ・成人における症候群<ARDS>(J80)
- ・新生児におけるもの<IRDS>(P22.-)

- T73 その他の欠乏・消耗の作用

- Effects of other deprivation
- T73. 0 飢餓の作用
食物の欠乏
飢餓
- T73. 1 口渇の作用
水の欠乏
- T73. 2 曝露(不良環境)による消耗
- T73. 3 働き過ぎによる消耗
過労<overexertion>
- T73. 8 欠乏・消耗のその他の作用
- T73. 9 欠乏・消耗の作用, 詳細不明
- T74 虐待症候群
- Maltreatment syndromes
- 新鮮損傷の分類が必要な場合は, 追加コードを使用する。
- T74. 0 怠慢又は遺棄
- T74. 1 身体的虐待
被虐待児症候群 NOS
被虐待配偶者症候群 NOS
- T74. 2 性的虐待
- T74. 3 心理的虐待
- T74. 8 その他の虐待症候群
混合型
- T74. 9 虐待症候群, 詳細不明
下記の作用:
・成人虐待 NOS
・小児虐待 NOS
- T75 その他の外因の作用
- Effects of other external causes
- 除外:
有害作用 NEC(T78.-)
熱傷(感電(性))(T20-T31)
- T75. 0 雷撃の作用
雷撃性ショック
雷撃 NOS
- T75. 1 溺死及び死に至らない溺水
入水

- 水泳者のけいれん<痙攣>
- T75. 2 振動の作用
 エアハンマー症候群
 外傷性血管れん<攣>縮性症候群
 低音性めまい<眩暈症>
- T75. 3 動揺病
 航空機酔い
 船酔い
 乗り物酔い
- T75. 4 電流の作用
 感電死
 電流によるショック
- T75. 8 外因のその他の明示された作用
 異常重力 [G] の作用
 無重力の作用
- T78 有害作用, 他に分類されないもの
 Adverse effects, not elsewhere classified
 注: 本項目は不明, 不定又は不明確な原因で, 他に分類されないものを一次コーディングする場合に使用する。また, 本項目は複合コーディングの目的で, 他に分類される病態の作用を特定するための追加コードとして使用されることもある。
 除外:
- 外科的及び内科的ケアの合併症 NEC (T80-T88)
- T78. 0 有害食物反応によるアナフィラキシーショック
- T78. 1 その他の有害食物反応, 他に分類されないもの
 除外:
 細菌性食中毒 (A05.-)
 摂取食物による皮膚炎 (L27. 2)
 食物の皮膚接触による皮膚炎 (L23. 6, L24. 6, L25. 4)
- T78. 2 アナフィラキシーショック, 詳細不明
 アレルギー性ショック }
 アナフィラキシー反応 } NOS
 アナフィラキシー }
- 除外:
 下記によるアナフィラキシーショック:
 ・適正に投与された正しい医薬品の有害作用 (T88. 6)
 ・有害食物反応 (T78. 0)

- ・血清 (T80. 5)
 - T78. 3 血管神経浮腫
 - 巨大じんま<蕁麻>疹
 - クインケ<Quincke>浮腫
 - 除外:
 - じんま<蕁麻>疹 (L50.-)
 - ・血清によるもの (T80. 6)
 - T78. 4 アレルギー, 詳細不明
 - アレルギー性反応 NOS
 - 過敏(症) NOS
 - 特異体質 NOS
 - 除外:
 - 適正に投与された正しい医薬品に対するアレルギー反応 NOS (T88. 7)
 - 下記のようなアレルギー反応の明示された型:
 - ・アレルギー性胃腸炎及び大腸炎 (K52. 2)
 - ・皮膚炎 (L23-L25, L27.-)
 - ・枯草熱 (J30. 1)
 - T78. 8 その他の有害作用, 他に分類されないもの
 - T78. 9 有害作用, 詳細不明
 - 除外:
 - 外科的及び内科的ケアの有害作用 NOS (T88. 9)
- 外傷の早期合併症 (T79)
- Certain early complications of trauma
- T79 外傷の早期合併症, 他に分類されないもの
 - Certain early complications of trauma, not elsewhere classified
 - 除外:
 - 外科的及び内科的ケアの合併症 NEC (T80-T88)
 - 呼吸:
 - ・成人における症候群<ARDS> (J80)
 - ・新生児におけるもの<IRDS> (P22.-)
 - 医学的処置中又は処置に続発して発生したもの (T80-T88)
 - T79. 0 空気塞栓症(外傷性)
 - 除外:
 - 下記に合併する空気塞栓症:

- ・流産，子宮外妊娠又は胎状奇胎妊娠(〇〇〇—〇〇7， 〇08. 2)
 - ・妊娠，分娩及び産じょく<褥>(〇88. 0)
- T79. 1 脂肪塞栓症(外傷性)
- 除外:
- 下記に合併する脂肪塞栓症:
- ・流産，子宮外妊娠又は胎状奇胎妊娠(〇〇〇—〇〇7， 〇08. 2)
 - ・妊娠，分娩及び産じょく<褥>(〇88. 8)
- T79. 2 外傷性続発性出血及び再発性出血
- T79. 3 外傷後の創傷感染症，他に分類されないもの
- 感染因子の分類が必要な場合は，追加コード(B95—B97)を使用する。
- T79. 4 外傷性ショック
- 損傷に続発するショック(即時性)(遅滞性)
- 除外:
- ショック:
- ・麻酔による(T88. 2)
 - ・アナフィラキシー:
 - ・NOS(T78. 2)
 - ・下記によるもの:
 - ・有害食物反応(T78. 0)
 - ・適正に投与された正しい医薬品(T88. 6)
 - ・血清(T80. 5)
 - ・流産，子宮外妊娠又は胎状奇胎妊娠に合併するもの(〇〇〇—〇〇7， 〇08. 3)
 - ・感電性(T75. 4)
 - ・雷撃(T75. 0)
 - ・非外傷性 NEC(R57.-)
 - ・産科的(〇75. 1)
 - ・(手)術後(T81. 1)
- T79. 5 外傷性無尿
- 挫滅症候群
- 挫滅に続発する腎不全
- T79. 6 筋の外傷性阻血
- コンパートメント<筋区画>症候群，外傷性
- フォルクマン<Volkmann>阻血性拘縮
- 除外:
- 脛骨前(筋)症候群(M76. 8)

T79. 7 外傷性皮下気腫

除外:

処置の結果生じた気腫(皮下)(T81. 8)

T79. 8 外傷のその他の早期合併症

T79. 9 外傷の詳細不明の早期合併症

外科的及び内科的ケアの合併症, 他に分類されないもの(T80—T88)

Complications of surgical and medical care, not elsewhere classified

問題となる器具及び環境の細部の分類が必要な場合は, 追加外因コード(XX章)を使用する。

感染因子の分類が必要な場合は, 追加コード(B95—B97)を使用する。

除外:

薬物及び薬剤の有害作用(A00—R99, T78.-)

合併症が存在しない手術後の病態に対する医学的ケアに伴って起こるもので, 下記のようなもの:

- ・人工的開口状態(Z93.-)
- ・外部ストマの閉鎖(Z43.-)
- ・外部プロステーシスの装着及び調整(Z44.-)

局所処置及び放射線照射による熱傷及び腐食(T20—T32)

妊娠, 分娩及び産じょく<褥>中の外科的処置の合併症(O00—O99)

薬剤及び化学物質の中毒及び毒作用(T36—T65)

他に分類される明示された合併症, 下記のようなもの:

- ・脊椎穿刺からの脳脊髄液漏(G97. 0)
- ・結腸瘻<人工肛門>の機能障害(K91. 4)
- ・体液及び電解質平衡障害(E86—E87)
- ・心臓手術後の心機能障害(I97. 0—I97. 1)
- ・胃手術後症候群(K91. 1)
- ・椎弓切除後症候群 NEC(M96. 1)
- ・乳房切除後リンパ浮腫症候群(I97. 2)
- ・術後盲係蹄<ブラインドループ>症候群(K91. 2)

T80 輸液, 輸血及び治療用注射に続発する合併症

Complications following infusion, transfusion and therapeutic injection

包含:

灌流

除外:

骨髄移植の拒絶反応 (T86. 0)

T80. 0 輸液, 輸血及び治療用注射に続発する空気塞栓症

T80. 1 輸液, 輸血及び治療用注射に続発する血管合併症

静脈炎
血栓塞栓症
血栓静脈炎

} 輸液, 輸血及び治療用注射に続発するもの

除外:

下記のように明示された場合の病態:

- ・prostheses, 挿入物及び移植片による (T82. 8, T83. 8, T84. 8, T85. 8)
- ・処置後 (T81. 7)

T80. 2 輸液, 輸血及び治療用注射に続発する感染症

感染症
敗血症

} 輸液, 輸血及び治療用注射に続発するもの

敗血症性ショックの分類が必要な場合は, 追加コード (R57. 2) を使用する。

T80. 3 ABO不適合反応

不適合血液輸血

輸液又は輸血における血液型不適合による反応

T80. 4 Rh 不適合反応

輸液又は輸血における Rh 因子不適合による反応

T80. 5 血清によるアナフィラキシーショック

除外:

ショック:

- ・アレルギー性 NOS (T78. 2)
- ・アナフィラキシー:
 - ・NOS (T78. 2)
 - ・適正に投与された正しい医薬品による有害作用 (T88. 6)

T80. 6 その他の血清反応

血清による中毒症

タンパク<蛋白>病

血清:

- ・発疹
- ・病
- ・じんま<蕁麻>疹

除外:

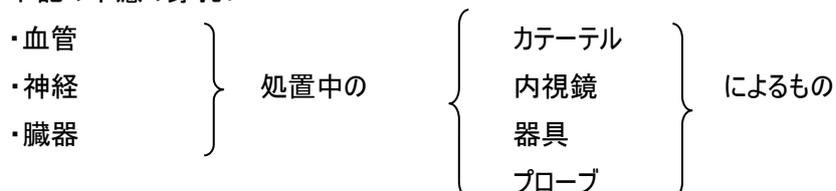
血清肝炎 (B16.-)

- T80. 8 輸液, 輸血及び治療用注射に続発するその他の合併症
- T80. 9 輸液, 輸血及び治療用注射に続発する詳細不明の合併症
輸血反応 NOS
- T81 処置の合併症, 他に分類されないもの
Complications of procedures, not elsewhere classified
除外:
薬物の有害作用 NOS (T88. 7)
下記に続発する合併症:
・予防接種 (T88. 0—T88. 1)
・輸液, 輸血及び治療用注射 (T80.-)
他に分類される明示された合併症, 下記のようなもの:
プロステーシス, 挿入物及び移植片の合併症 (T82—T85)
・薬物及び薬剤による皮膚炎 (L23. 3, L24. 4, L25. 1, L27. 0—L27. 1)
・移植臓器及び組織の不全及び拒絶反応 (T86)
・薬物及び化学物質の中毒及び毒作用 (T36—T65)
- T81. 0 処置に合併する出血及び血腫, 他に分類されないもの
処置の結果による各部位の出血
除外:
産科的創傷の血腫 (O90. 2)
プロステーシス, 挿入物及び移植片による出血 (T82. 8, T83. 8, T84. 8, T85. 8)
- T81. 1 処置中の又はその結果によるショック, 他に分類されないもの
虚脱 NOS
ショック (エンドトキシン性) (血流減少性)
術後ショック NOS
} 処置中の又は処置に続発するもの
敗血症性ショックの分類が必要な場合は, 追加コード (R57. 2) を使用する。
除外:
ショック:
・麻酔による (T88. 2)
・アナフィラキシー:
・NOS (T78. 2)
・下記による・
・適正に投与された正しい医薬品 (T88. 6)
・血清 (T80. 5)
・感電性 (T75. 4)

- ・流産，子宮外妊娠又は胎状奇胎妊娠に続発するもの（O00—O07，O08. 3）
- ・産科的（O75. 1）
- ・外傷性（T79. 4）

T81. 2 処置中の不慮の穿孔及び裂傷<laceration>，他に分類されないもの

下記の不慮の穿孔：



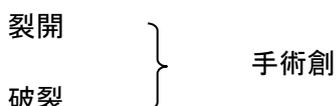
除外：

分娩中の機器による傷害（O70—O71）

意図的に手術創内に残された器具及び挿入物が原因となった穿孔，穿孔または裂傷（T82—T85）

他に分類される明示された合併症，子宮広間膜裂傷症候群〔アレン・マスターズ<Allen-Masters>症候群〕（N83. 8）のようなもの

T81. 3 手術創の離開，他に分類されないもの

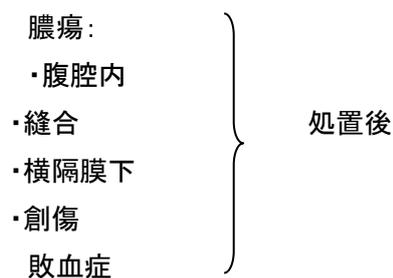


除外：

下記の離開：

- ・帝王切開創（O90. 0）
- ・産科的会陰創（O90. 1）

T81. 4 処置に続発する感染症，他に分類されないもの



敗血症又は膿瘍での感染症の他の徴候の分類が必要な場合は、追加コードを使用する。

除外：

下記による感染症：

- ・輸液，輸血及び治療用注射（T80. 2）
- ・プロステーシス，挿入物及び移植片（T82. 6—T82. 7，T83. 5—

T83. 6, T84. 5—T84. 7, T85. 7)

産科的手術創の感染症(O86. 0)

- T81. 5 処置後に体腔又は手術創に不注意に残された異物
- 癒着 }
閉塞 } 手術創又は体腔に不注意に残された異物によるもの
穿孔 }
- 除外:
意図的に体内に残されたプロステーシス及び挿入物による閉塞又は穿孔
(T82. 0—T82. 5, T83. 0—T83. 4, T84. 0—T84. 4, T85. 0—T85. 6)
- T81. 6 処置中に不注意に残された異物による急性反応
- 腹膜炎:
・無菌性
・化学物質による
- T81. 7 処置に続発する血管合併症, 他に分類されないもの
処置に続発する空気塞栓症 NEC
- 除外:
塞栓症:
・下記に合併するもの:
・流産, 子宮外妊娠又は胎状奇胎妊娠(O00—O07, O08. 2)
・妊娠, 分娩及び産じょく<褥>(O88.-)
・プロステーシス, 挿入物及び移植片によるもの(T82. 8, T83. 8, T84. 8, T85. 8)
・輸液, 輸血及び治療用注射に続発するもの(T80. 0)
・外傷性(T79. 0)
- T81. 8 処置のその他の合併症, 他に分類されないもの
吸入療法の合併症
処置の結果生じた気腫(皮下)
術後遺残瘻孔
- 除外:
麻酔に続発する低体温(T88. 5)
麻酔による悪性高熱<体温>(症)(T88. 3)
- T81. 9 処置の詳細不明の合併症
- T82 心臓及び血管のプロステーシス, 挿入物及び移植片の合併症
Complications of cardiac and vascular prosthetic devices, implants and grafts
- 除外:
移植臓器及び組織の不全及び拒絶反応(T86.-)

- T82. 0 人工心臓弁の機械的合併症
- | | | |
|--|---|------------|
| <ul style="list-style-type: none"> 破綻(機械的) 偏位 漏出 位置異常 閉塞, 機械的 穿孔 突出 | } | 人工心臓弁によるもの |
|--|---|------------|
- T82. 1 心臓電子器具の機械的合併症
- 下記によるT82. 0に記載された病態:
- ・電極
 - ・脈拍発生装置(電池)〈ペースメーカー〉
- T82. 2 冠(状)動脈バイパス〈副行路〉及び弁移植片の機械的合併症
- 冠(状)動脈バイパス〈副行路〉及び弁移植片によるT82. 0に記載された病態
- T82. 3 その他の血管移植片の機械的合併症
- 下記によるT82. 0に記載された病態:
- ・大動脈(分岐(部))移植片(置換)
 - ・動脈(頸)(大腿)移植片(バイパス〈副行路〉)
- T82. 4 血管透析カテーテルの機械的合併症
- 血管透析カテーテルによるT82. 0に記載された病態
- 除外:
- 腹膜内透析カテーテルの機械的合併症(T85. 6)
- T82. 5 その他の心臓及び血管の人工器具及び挿入物の機械的合併症
- 下記によるT82. 0に記載された病態
- | | | |
|---|---|------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・動静脈: ・瘻(孔) ・シャント ・人工心臓 ・バルーン(パンピング)器具 ・輸液カテーテル ・傘型閉塞装置 | } | 外科的に創られたもの |
|---|---|------------|
- 除外:
- 硬膜外及び硬膜下注入カテーテル装置の機械的合併症(T85. 6)
- T82. 6 人工心臓弁による感染症及び炎症性反応
- T82. 7 その他の心臓及び血管の人工器具, 挿入物及び移植片による感染症及び炎症性反応

- T82. 8 心臓及び血管のプロステーシス, 挿入物及び移植片のその他の明示された合併症
- | | | |
|--|---|--------------------------|
| 塞栓症
線維症
出血
疼痛
狭窄(症)
血栓症 | } | 心臓及び血管のプロステーシス, 挿入物及び移植片 |
|--|---|--------------------------|
- T82. 9 心臓及び血管のプロステーシス, 挿入物及び移植片の詳細不明の合併症
- T83 尿路性器プロステーシス, 挿入物及び移植片の合併症
 Complications of genitourinary prosthetic devices, implants and grafts
 除外:
 移植臓器及び組織の不全及び拒絶反応(T86.-)
- T83. 0 尿路(留置)カテーテルの機械的合併症
 下記によるT82. 0に記載された病態:
 ・カテーテル:
 ・膀胱瘻造設術
 ・尿道, 留置
- T83. 1 その他の尿路の人工器具及び挿入物の機械的合併症
 下記によるT82. 0に記載された病態
 ・尿路:
 ・電気刺激器具
 ・括約筋移植
 ・ステント<stent>
- T83. 2 尿路の移植片の機械的合併症
 尿路の移植片によるT82. 0に記載された病態
- T83. 3 子宮内避妊器具の機械的合併症
 子宮内避妊器具によるT82. 0に記載された病態
- T83. 4 性器のその他のプロステーシス, 挿入物及び移植片の機械的合併症
 (植え込み)陰茎プロステーシスによるT82. 0に記載された病態
- T83. 5 尿路系プロステーシス, 挿入物及び移植片による感染症及び炎症性反応
- T83. 6 性器プロステーシス, 挿入物及び移植片による感染症及び炎症性反応
- T83. 8 尿路性器プロステーシス, 挿入物及び移植片のその他の合併症
 尿路性器プロステーシス, 挿入物及び移植片によるT82. 8に記載された病態
- T83. 9 尿路性器プロステーシス, 挿入物及び移植片の詳細不明の合併症
- T84 体内整形外科的プロステーシス, 挿入物及び移植片の合併症
 Complications of internal orthopaedic prosthetic devices, implants and grafts

除外:

移植臓器及び組織の不全及び拒絶反応(T86.-)

整形外科的挿入物, 関節プロステーシス又は骨プレートの使用後に続発する骨折(M96. 6)

- T84. 0 体内関節プロステーシスの機械的合併症
関節プロステーシスによるT82. 0に記載された病態
- T84. 1 (四)肢骨の内固定材の機械的合併症
(四)肢骨の内固定材によるT82. 0に記載された病態
- T84. 2 その他の骨の内固定材の機械的合併症
その他の骨の内固定材によるT82. 0に記載された病態
- T84. 3 その他の骨の人工器具, 挿入物及び移植片の機械的合併症
下記によるT82. 0に記載された病態:
・骨移植片
・電気骨刺激装置
- T84. 4 その他の整形外科的体内器具, 挿入物及び移植片の機械的合併症
筋及び腱移植片によるT82. 0に記載された病態
- T84. 5 体内関節プロステーシスによる感染症及び炎症性反応
- T84. 6 内固定材 [各部位] による感染症及び炎症性反応
- T84. 7 その他の体内整形外科的プロステーシス, 挿入物及び移植片による感染症及び炎症性反応
- T84. 8 体内整形外科的プロステーシス, 挿入物及び移植片のその他の合併症
体内整形外科的プロステーシス, 挿入物及び移植片によるT82. 8に記載された病態
- T84. 9 体内整形外科的プロステーシス, 挿入物及び移植片の詳細不明の合併症
- T85 その他の体内プロステーシス, 挿入物及び移植片の合併症
Complications of other internal prosthetic devices, implants and grafts

除外:

移植臓器及び組織の不全及び拒絶反応(T86.-)

- T85. 0 脳室頭蓋内(交通性)シャントの機械的合併症
脳室頭蓋内(交通性)シャントによるT82. 0に記載された病態
- T85. 1 植え込み式神経系電気刺激装置の機械的合併症
下記の電気神経刺激装置(電極)によるT82. 0に記載された病態
・脳
・末梢神経
・脊髄
- T85. 2 眼内レンズの機械的合併症

- 眼内レンズによるT82. 0に記載された病態
- T85. 3 その他の眼球プロステーシス, 挿入物及び移植片の機械的合併症
 下記によるT82. 0に記載された病態:
 ・角膜移植片
 ・義眼
- T85. 4 乳房プロステーシス及び挿入物の機械的合併症
 乳房プロステーシス及び挿入物によるT82. 0に記載された病態
- T85. 5 胃腸プロステーシス, 挿入物及び移植片による機械的合併症
 下記によるT82. 0に記載された病態
 ・胆管プロステーシス
 ・食道逆流防止装置
- T85. 6 その他の明示された体内プロステーシス, 挿入物及び移植片の機械的合併症
 下記によるT82. 0に記載された病態:
 ・硬膜外及び硬膜下注入カテーテル
 ・腹膜内透析カテーテル
 ・非吸収性外科的材料 NOS
 ・永続性縫合具
 除外:
 骨修復に使用される永久(ワイヤー)縫合の機械的合併症(T84. 1ーT84. 2)
- T85. 7 その他の体内プロステーシス, 挿入物及び移植片による感染症及び炎症性反応
- T85. 8 体内プロステーシス, 挿入物及び移植片のその他の合併症, 他に分類されないもの
 体内プロステーシス, 挿入物及び移植片によるT82. 8に記載された病態 NEC
- T85. 9 体内プロステーシス, 挿入物及び移植片の詳細不明の合併症
 体内プロステーシス, 挿入物及び移植片の合併症 NOS
- T86 移植臓器及び組織の不全及び拒絶反応
 Failure and rejection of transplanted organs and tissues
- T86. 0 骨髄移植の拒絶反応
 移植片対宿主反応又は病
- T86. 1 腎移植不全及び拒絶反応
- T86. 2 心臓移植不全及び拒絶反応
 除外:
 下記の合併症:
 ・人工心臓器具(T82. 5)
 ・心肺移植(T86. 3)
- T86. 3 心肺移植不全及び拒絶反応

- T86. 4 肝移植不全及び拒絶反応
- T86. 8 その他の移植臓器及び組織の不全及び拒絶反応
 下記の移植不全又は拒絶反応：
 ・骨
 ・腸
 ・肺
 ・脾
 ・皮膚(同種移植片)(自家移植片)
- T86. 9 詳細不明の移植臓器及び組織の不全及び拒絶反応
- T87 再接着及び切断に特有の合併症
 Complications peculiar to reattachment and amputation
- T87. 0 再接着上肢(一部)の合併症
- T87. 1 再接着下肢(一部)の合併症
- T87. 2 その他の再接着部分の合併症
- T87. 3 切断端の神経腫
- T87. 4 切断端の感染症
- T87. 5 切断端のえく壊死
- T87. 6 切断端のその他及び詳細不明の合併症
 切断端：
 ・拘縮(屈曲)(次の近位関節の)
 ・血腫
 ・浮腫
 除外：
 幻肢症候群(G54. 6—G54. 7)
- T88 外科的及び内科的ケアのその他の合併症，他に分類されないもの
 Other complications of surgical and medical care, not elsewhere classified
 除外：
 処置中の不慮の穿刺又は裂傷<laceration>(T81. 2)
 下記に続発する合併症：
 ・輸液，輸血及び治療用注射(T80.-)
 ・処置 NEC(T81.-)
 他に分類される明示された合併症，下記のようなもの：
 ・下記の合併症：
 ・麻酔：
 ・分娩におけるもの(O74.-)
 ・妊娠におけるもの(O29.-)

- ・産じょく<褥>におけるもの(O89.-)
 - ・器具, 挿入物及び移植片(T82-T85)
 - ・産科的手術及び処置(O75. 4)
 - ・薬物及び薬剤による皮膚炎(L23. 3, L24. 4, L25. 1, L27. 0-L27. 1)
 - ・薬物及び化学物質の中毒及び毒作用(T36-T65)
- T88. 0 予防接種に続発する感染症
 予防接種に続発する敗血症
- T88. 1 予防接種に続発するその他の合併症, 他に分類されないもの
 予防接種に続発する発疹
- 除外:
- 血清によるアナフィラキシーショック(T80. 5)
 - その他の血清反応(T80. 6)
 - 予防接種後:
 - ・関節障害(M02. 2)
 - ・脳炎(G04. 0)
- T88. 2 麻酔によるショック
 正しい物質が適正に投与された麻酔によるショック
- 除外:
- 麻酔の合併症:
- ・過量投与又は誤った物質の投与によるもの(T36-T50)
 - ・分娩におけるもの(O74.-)
 - ・妊娠におけるもの(O29.-)
 - ・産じょく<褥>におけるもの(O89.-)
- 術後ショック NOS(T81. 1)
- T88. 3 麻酔による悪性高熱<体温>(症)
- T88. 4 挿管の不成功又は困難
- T88. 5 麻酔のその他の合併症
 麻酔に続発する低体温
- T88. 6 適正に投与された正しい薬物及び薬剤の有害作用によるアナフィラキシーショック
- 除外:
- 血清によるアナフィラキシーショック(T80. 5)
- T88. 7 薬物及び薬剤の詳細不明の有害作用
- | | | |
|------------------------|---|------------------------|
| 有害作用
アレルギー反応
過敏症 | } | 適正に投与された正しい薬物及び薬剤によるもの |
|------------------------|---|------------------------|

特異体質

薬物:

・過敏症 NOS

・反応 NOS

除外:

薬物及び薬剤の明示された有害作用(A00-R99, T80-T88. 6, T88. 8)

T88. 8 外科的及び内科的ケアのその他の明示された合併症, 他に分類されないもの

T88. 9 外科的及び内科的ケアの合併症, 詳細不明

除外:

有害作用 NOS(T78. 9)

損傷, 中毒及びその他の外因による影響の続発・後遺症(T90-T98)

Sequelae of injuries, of poisoning and of other consequences of external causes

注: 項目T90-T98は, 後遺症(それ自体は他に分類される)の原因としてS00-S99及びT00-T88に記載されている病態を示すために使用される。「続発・後遺症」とは, 続発・後遺症と記載された病態又は急性損傷の後1年以上存在している病態を含む。慢性中毒及び有害な曝露については使用しない。現在の中毒及び有害な曝露にコードする。

T90 頭部損傷の続発・後遺症

Sequelae of injuries of head

T90. 0 頭部の表在損傷の続発・後遺症

S00.-に分類される損傷の続発・後遺症

T90. 1 頭部の開放創の続発・後遺症

S01.-に分類される損傷の続発・後遺症

T90. 2 頭蓋及び顔面骨骨折の続発・後遺症

S02.-に分類される損傷の続発・後遺症

T90. 3 脳神経損傷の続発・後遺症

S04.-に分類される損傷の続発・後遺症

T90. 4 眼及び眼窩の損傷の続発・後遺症

S05.-に分類される損傷の続発・後遺症

T90. 5 頭蓋内損傷の続発・後遺症

S06.-に分類される損傷の続発・後遺症

T90. 8 頭部のその他の明示された損傷の続発・後遺症

S03.-, S07-S08及びS09. 0-S09. 8に分類される損傷の続発・後遺症

T90. 9 頭部の詳細不明の損傷の続発・後遺症

S09. 9に分類される損傷の続発・後遺症

- T91 頸部及び体幹損傷の続発・後遺症
Sequelae of injuries of neck and trunk
- T91. 0 頸部及び体幹の表在損傷及び開放創の続発・後遺症
S10－S11, S20－S21, S30－S31 及びT09. 0－T09. 1 に分類される損傷の
続発・後遺症
- T91. 1 脊椎骨折の続発・後遺症
S12.-, S22. 0－S22. 1, S32. 0, S32. 7 及びT08 に分類される損傷の続
発・後遺症
- T91. 2 胸部＜郭＞及び骨盤部のその他の骨折の続発・後遺症
S22. 2－S22. 9, S32. 1－S32. 5 及びS32. 8 に分類される損傷の続発・後遺症
- T91. 3 脊髄損傷の続発・後遺症
S14. 0－S14. 1, S24. 0－S24. 1, S34. 0－S34. 1 及びT09. 3 に分類される
損傷の続発・後遺症
- T91. 4 胸腔内臓器損傷の続発・後遺症
S26－S27 に分類される損傷の続発・後遺症
- T91. 5 腹腔内及び骨盤臓器の損傷の続発・後遺症
S36－S37 に分類される損傷の続発・後遺症
- T91. 8 頸部又は体幹のその他の明示された損傷の続発・後遺症
S13.-, S14. 2－S14. 6, S15－S18, S19. 7－S19. 8, S23.-,
S24. 2－S24. 6, S25.-, S28.-, S29. 0－S29. 8, S33.-,
S34. 2－S34. 8, S35.-, S38.-, S39. 0－S39. 8, T09. 2 及び
T09. 4－T09. 8 に分類される損傷の続発・後遺症
- T91. 9 頸部及び体幹の詳細不明の損傷の続発・後遺症
S19. 9, S29. 9, S39. 9 及びT09. 9 に分類される損傷の続発・後遺症
- T92 上肢の損傷の続発・後遺症
Sequelae of injuries of upper limb
- T92. 0 上肢の開放創の続発・後遺症
S41.-, S51.-, S61.-及びT11. 1 に分類される損傷の続発・後遺症
- T92. 1 腕の骨折の続発・後遺症
S42.-, S52.-及びT10 に分類される損傷の続発・後遺症
- T92. 2 手首及び手の骨折の続発・後遺症
S62.-に分類される損傷の続発・後遺症
- T92. 3 上肢の脱臼, 捻挫及びストレインの続発・後遺症
S43.-, S53.-, S63.-及びT11. 2 に分類される損傷の続発・後遺症
- T92. 4 上肢の神経損傷の続発・後遺症
S44.-, S54.-, S64.-及びT11. 3 に分類される損傷の続発・後遺症

- T92. 5 上肢の筋及び腱の損傷の続発・後遺症
S46.-, S56.-, S66.-及びT11. 5に分類される損傷の続発・後遺症
- T92. 6 上肢の挫滅損傷及び外傷性切断の続発・後遺症
S47-S48, S57-S58, S67-S68 及びT11. 6に分類される損傷の続発・後遺症
- T92. 8 上肢のその他の明示された損傷の続発・後遺症
S40.-, S45.-, S49. 7-S49. 8, S50.-, S55.-, S59. 7-S59. 8, S60.-, S65.-, S69. 7-S69. 8, T11. 0, T11. 4 及びT11. 8に分類される損傷の続発・後遺症
- T92. 9 上肢の詳細不明の損傷の続発・後遺症
S49. 9, S59. 9, S69. 9 及びT11. 9に分類される損傷の続発・後遺症
- T93 下肢の損傷の続発・後遺症
Sequelae of injuries of lower limb
- T93. 0 下肢の開放創の続発・後遺症
S71.-, S81.-, S91.-及びT13. 1に分類される損傷の続発・後遺症
- T93. 1 大腿骨骨折の続発・後遺症
S72.-に分類される損傷の続発・後遺症
- T93. 2 下肢のその他の骨折の続発・後遺症
S82.-, S92.-及びT12に分類される損傷の続発・後遺症
- T93. 3 下肢の脱臼, 捻挫及びストレインの続発・後遺症
S73.-, S83.-, S93.-及びT13. 2に分類される損傷の続発・後遺症
- T93. 4 下肢の神経損傷の続発・後遺症
S74.-, S84.-, S94.-及びT13. 3に分類される損傷の続発・後遺症
- T93. 5 下肢の筋及び腱の損傷の続発・後遺症
S76.-, S86.-, S96.-及びT13. 5に分類される損傷の続発・後遺症
- T93. 6 下肢の挫滅損傷及び外傷性切断の続発・後遺症
S77-S78, S87-S88, S97-S98 及びT13. 6に分類される損傷の続発・後遺症
- T93. 8 下肢のその他の明示された損傷の続発・後遺症
S70.-, S75.-, S79. 7-S79. 8, S80.-, S85.-, S89. 7-S89. 8, S90.-, S95.-, S99. 7-S99. 8, T13. 0, T13. 4 及びT13. 8に分類される損傷の続発・後遺症
- T93. 9 下肢の詳細不明の損傷の続発・後遺症
S79. 9, S89. 9, S99. 9 及びT13. 9に分類される損傷の続発・後遺症
- T94 多部位及び部位不明の損傷の続発・後遺症
Sequelae of injuries involving multiple and unspecified body regions

- T94. 0 多部位の損傷の続発・後遺症
T00—T07 に分類される損傷の続発・後遺症
- T94. 1 損傷の続発・後遺症， 部位の明示されないもの
T14.-に分類される損傷の続発・後遺症
- T95 熱傷， 腐食及び凍傷の続発・後遺症
Sequelae of burns, corrosions and frostbite
- T95. 0 頭部及び頸部の熱傷， 腐食及び凍傷の続発・後遺症
T20.-, T33. 0—T33. 1, T34. 0—T34. 1 及びT35. 2 に分類される損傷の続
発・後遺症
- T95. 1 体幹の熱傷， 腐食及び凍傷の続発・後遺症
T21.-, T33. 2—T33. 3, T34. 2—T34. 3 及びT35. 3 に分類される損傷の続
発・後遺症
- T95. 2 上肢の熱傷， 腐食及び凍傷の続発・後遺症
T22—T23, T33. 4—T33. 5, T34. 4—T34. 5 及びT35. 4 に分類される損傷の
続発・後遺症
- T95. 3 下肢の熱傷， 腐食及び凍傷の続発・後遺症
T24—T25, T33. 6—T33. 8, T34. 6—T34. 8 及びT35. 5 に分類される損傷の
続発・後遺症
- T95. 4 傷害された体表面積によってのみ分類される熱傷及び腐食の続発・後遺症
T31—T32 に分類される損傷の続発・後遺症
- T95. 8 その他の明示された熱傷， 腐食及び凍傷の続発・後遺症
T26—T29, T35. 0—T35. 1 及びT35. 6 に分類される損傷の続発・後遺症
- T95. 9 詳細不明の熱傷， 腐食及び凍傷の続発・後遺症
T30.-, T33. 9, T34. 9 及びT35. 7 に分類される損傷の続発・後遺症
- T96 薬物， 薬剤及び生物学的製剤による中毒の続発・後遺症
Sequelae of poisoning by drugs, medicaments and biological substances
包含：
T36—T50 に分類される中毒の続発・後遺症
- T97 薬用を主としない物質の毒作用の続発・後遺症
Sequelae of toxic effects of substances chiefly nonmedicinal as to source
包含：
T51—T65 に分類される毒作用の続発・後遺症
- T98 外因のその他及び詳細不明の作用の続発・後遺症
Sequelae of other and unspecified effects of external causes
- T98. 0 自然開口部からの異物侵入の作用の続発・後遺症
T15—T19 に分類される作用の続発・後遺症

- T98. 1 外因のその他及び詳細不明の作用の続発・後遺症
T66—T78 に分類される作用の続発・後遺症
- T98. 2 外傷の早期合併症の続発・後遺症
T79.-に分類される合併症の続発・後遺症
- T98. 3 外科的及び内科的ケアの合併症の続発・後遺症, 他に分類されないもの
T80—T88 に分類される合併症の続発・後遺症